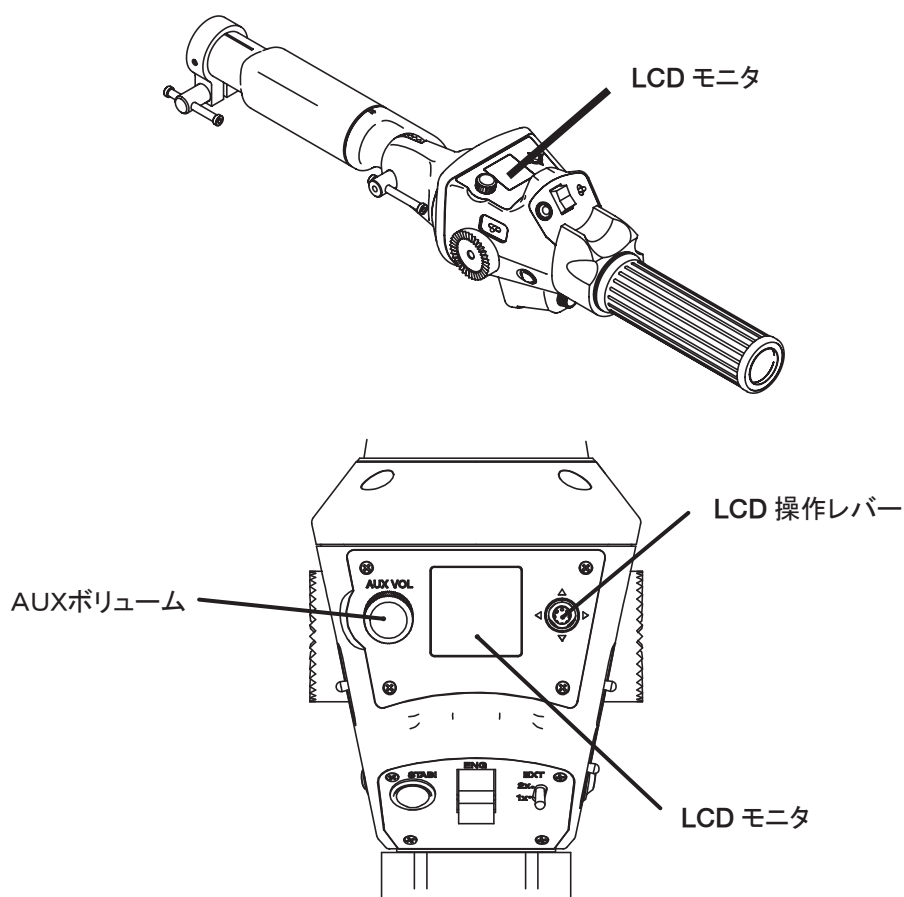


# LCDモニタ 操作説明書

- ◆ 本製品では、LCDモニタを使用したメニュー操作を採用することで、従来の機種で設定できた内容に加えて、さらに細かい設定を行うことができます。





# 目 次

1	操作の概要	2
1.1	操作モード	2
1.2	各部の名称と機能	2
1.3	操作メニュー	3
2	操作モードの遷移	4
2.1	操作モードの選択	4
3	確認モードでの操作	5
3.1	設定状態の表示	5
3.2	LCDバックライトのON/OFF制御	5
3.3	スイッチの操作状態表示	6
4	設定モードでの操作	7
4.1	LCD操作レバーとAUXボリュームの操作	7
4.2	設定方法	7
4.3	設定モードの概要(第一階層)	8
4.4	USERの設定	9
4.5	操作スイッチへの機能設定	9
5	機能別のメニュー操作	10
5.1	AUX設定 「AUX SET」	10
5.2	AUXボリューム設定 「AUX VOL」	12
5.3	マクロコントロール設定 「MAC CTR」	13
5.4	スイッチ動作設定 「MEMO」	14
5.5	スイッチ動作設定 「SWITCH」	15
5.6	ズームリミット設定 「Z LMT SET」	16
5.7	ズームカーブ設定 「ZCURVE」	17
5.8	サムリング不感帯設定 「ZPATT」	19
5.9	フランジバック調整 「RBF」	20
5.10	画角変動補正機能設定 「BCTSET」	21
5.11	エクステンダー設定 「EXT」	22
6	システムの操作	23
6.1	初期化操作	23
6.2	LCDバックライト設定	24
6.3	LCD背景色設定	25
7	個人データの設定と呼び出し	26
7.1	個人設定のメニュー操作	26
7.2	ユーザーの選択操作	27
7.3	ユーザー設定のコピー操作	27
7.4	個人設定の初期化	28
7.5	ユーザーの名前設定	28
7.6	個人設定のロック	29
8	レンズの設定との競合	31
8.1	レンズ側のDipSW設定が優先する場合	31
8.2	ロックしたユーザーの設定とレンズの設定が競合する場合	31
8.3	設定した機能がレンズに搭載されていない場合	32

# 1 操作の概要

## 1.1 操作モード

LCD モニタを用いた本製品の操作は、「確認モード」「設定モード」の二つのモードで行います。

確認モード	通常の利用時に使用するモードです。 電源 ON 時にはこの確認モードで起動します。 LCD モニタには AUX1、AUX2、STBI のスイッチに割り当てられた機能と、その状態を表示します。
設定モード	製品の個別のスイッチへの機能の割り当てや、それぞれの機能をどのように使うかの設定をする、操作準備のモードです。 選択した機能に応じて、さらに詳細の設定をする複数の階層があります。 LCD 操作レバーの操作により階層を移動しながら、機能選択と設定の操作をします。

## 1.2 各部の名称と機能

LCD モニタ	設定内容および状態を表示します。
LCD 操作レバー	項目 / 画面の移動および選択をします。 レバーの上下操作 = 項目移動 / 選択 レバーの右操作 = 選択した項目の下階層への移動 レバーの左操作 = 現在の階層の上の階層に戻る遷移 レバーのセンタープッシュ操作 = 選択した項目 / 設定値の決定
AUXボリューム	フランジバック調整やズームリミット調整などで、設定値を直感的に調整するためのつまみです。

注. センタープッシュは、押し続ける時間により動作が変わります。  
長押し / 短押しの指定がある場合は、以下のように操作してください。

長押し	スイッチまたはレバーを 1 秒以上押し続ける
短押し	押したスイッチまたはレバーを 1 秒未満で離す



### 1.3 操作メニュー

以下に操作メニューの一覧表を記します。

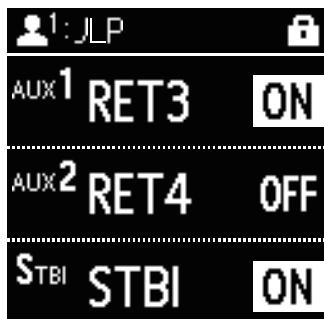
モード	1 階層	2 階層	3 階層	4 階層	5 階層	
確認モード (基本画面)	AUX1					AUX 1 スイッチに割り当てられた機能を表示します。
	AUX2					AUX 2 スイッチに割り当てられた機能を表示します。
	STBI					STABI スイッチに割り当てられた機能を表示します。
設定モード (撮影設定)	USER	DEFAULT	SELECT			USERを指定しないときの機能設定 (PowerON時、初期状態)
			RESET	RESET		RESET→記憶した設定を初期値に戻します。
			CANCEL	CANCEL		CANCEL→上位階層に戻ります。
		USER1-9	COPY	1	COPY	DEFUALT の設定をUSER 1～9 にコピーします。
				※ 1-9 で選択	CANCEL	CANCEL→上位階層に戻ります。
			SELECT			呼び出すUSERの番号を選択します。
		RESET	RESET		RESET→記憶した設定を初期値に戻します。	
		CANCEL	CANCEL		CANCEL→上位階層に戻ります。	
		COPY	1	COPY	コピー先のUSER番号を 1～9 で選択します。	
			※ 1-9 で選択	CANCEL	CANCEL→上位階層に戻ります。	
		NAME	A-Z、0-9、空白		USERの名前を設定します。	
		LOCK	LOCK/UNLOCK		書き換え防止のロックをかける/かけないを選択・設定します。	
	AUX SET	AUX1	NON			それぞれのスイッチに割り当てる機能を選択します。
			NON			
			STBI			
RET1		RET1				
		RET2				
		MIC *	MIC *			
機能ごとの工場出荷時の初期設定を示します。						
* MIC スイッチを搭載していない機種では表示されません。						
選択できる機能は以下の通り。 NON = 機能なし PSET1 = プリセットスイッチ 1 PSET2 = プリセットスイッチ 2 PSET3 = プリセットスイッチ 3 ZLIMIT = ズームリミットON / OFFスイッチ FHLD = F ナンバーホールド ON/OFF スイッチ QZOOM = クイックズームON / OFFスイッチ STBI = 防振機能ON / OFFスイッチ RET1 = リターンスイッチ 1 RET2 = リターンスイッチ 2 RET3 = リターンスイッチ 3 RET4 = リターンスイッチ 4 MIC = インターカムスイッチ WIPE = ワイパースイッチ (ワイパー内蔵機種用) AF = オートフォーカス ON/OFF スイッチ P-P = 一軸操作 / サーボ操作切り替えスイッチ VTR = VTRスイッチ VTR = VTRスイッチ MAC CTR = マクロ ON/OFF スイッチ						
AUX VOL		IRIS				AUX ボリュームに割り当てる機能を選択します。
MAC CTR		NON				
		POSITION				マクロ操作時の設定をします。 POSITION = 焦点合わせ、またはボケ量 SPEED = レンズの作動スピード
MEMO		PSET1	Z+F	MEMORY		PSET 1～3 を割り当てたプリセットスイッチの動作を設定します。
			Z/F	MEMORY		Z+F = ズーム&フォーカス同時プリセットスイッチとして動作します Z/F = ズーム単独またはフォーカス単独のプリセットスイッチとして動作します。
			CANCEL	CANCEL		CANCEL→上位階層に戻ります。
	PSET2	Z+F	MEMORY		MEMORY = ズーム、フォーカスのプリセット位置をリミット位置として記憶します。	
		Z/F	MEMORY		CANCEL→上位階層に戻ります。	
		CANCEL	CANCEL			
PSET3	Z+F	MEMORY				
	Z/F	MEMORY				
	CANCEL	CANCEL				
SWITCH	STBI	ALT			STBI (防振)、AF (オートフォーカス)、MIC (インターカム)、RET (リターンスイッチ)、それぞれの機能を割り当てたスイッチの動作を設定します。	
		MOM			ALT = スイッチを押すごとに ON/OFF が切り替わります。 MOM = スイッチを押している間だけ、機能が ON になります。	
	AF	ALT				
		MOM				
	MIC	ENG				ENG = インターカムの通信先を ENGINEER にします。 PD = インターカムの通信先を PRODUCER にします。
		PD				
RET	ALT					
	MOM					
Z LMT SET	TELE				ズームリミットの記憶位置を選択します。 TELE = テレ側のリミット位置、WIDE = ワイド側のリミット位置	
ZCURVE	CURVE-A	DEF			サムリングの操作に対するズームの動作特性 (CURVE-A、CUEVE-B、CURVE-N、それぞれの特性) を設定します。	
		CUSTOM			DEF = 標準 (工場出荷時) の特性です。ADJUST の 50 に相当します。 CUSTOM = レンズ側でダウンロードした任意の特性カーブを使用します。 ADJUST = レンズ内部に保存されている 0～99 のパターンから動作特性を選択します。	
		ADJUST	0-9 (一桁目)			
	CURVE-B	DEF				
		CUSTOM				
		ADJUST	0-9 (一桁目)			
CURVE-N	DEF					
	CUSTOM					
	ADJUST	0-9 (一桁目)				
Z PATT	W				サムリングがセンターにあるときの不感帯の幅を選択します。	
	STD					
	N					
RBF					ズームデマンドによるフランジバック調整を行います。	
BCTSET	ON				画角補正 (BCT) 機能の ON/OFF を設定します。	
	OFF					
EXT	1x				レンズに搭載されたエクステンダの基準倍率を選択します。	
	1.2x					
OTHER	ALL RESET	RESET			すべての設定を工場出荷時の状態に戻します。	
		CANCEL			RESET→初期化開始 CANCEL→上位階層に戻ります。	
		ON			LCD バックライトの ON/OFF を設定します。	
	LCD	OFF				
		LCDCLR	W			LCD の表示色を選択します。 (W = 白地に黒の文字、B = 黒地に白の文字を表示します。)
	B					

※網掛のセルは、工場出荷状態で設定された内容を示します。

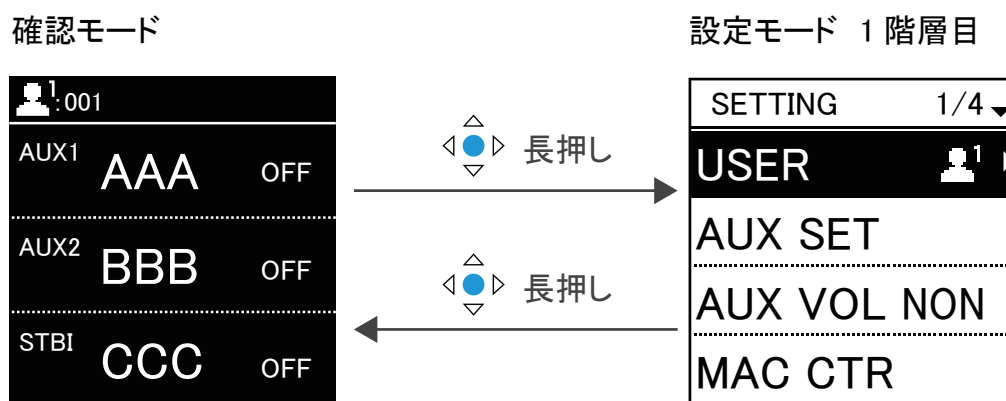
## 2 操作モードの遷移

### 2.1 操作モードの選択

レンズの電源をONすると、最初に確認モードの画面が現れます。  
確認モードでは、AUX1、AUX2、STBIのスイッチに割り当てた機能と、それぞれのスイッチの状態が表示されます。



センタープッシュの長押しで、確認モードと設定モードを、交互に切り替えます。  
設定モードでは、各スイッチに割り当てる機能の選択や、それぞれの機能の操作方法などの詳細を設定します。



#### 確認モードから設定モードへの切り替え

センタープッシュ長押し 設定モードの先頭画面に移動する。

#### 設定モードから確認モードへの切り替え

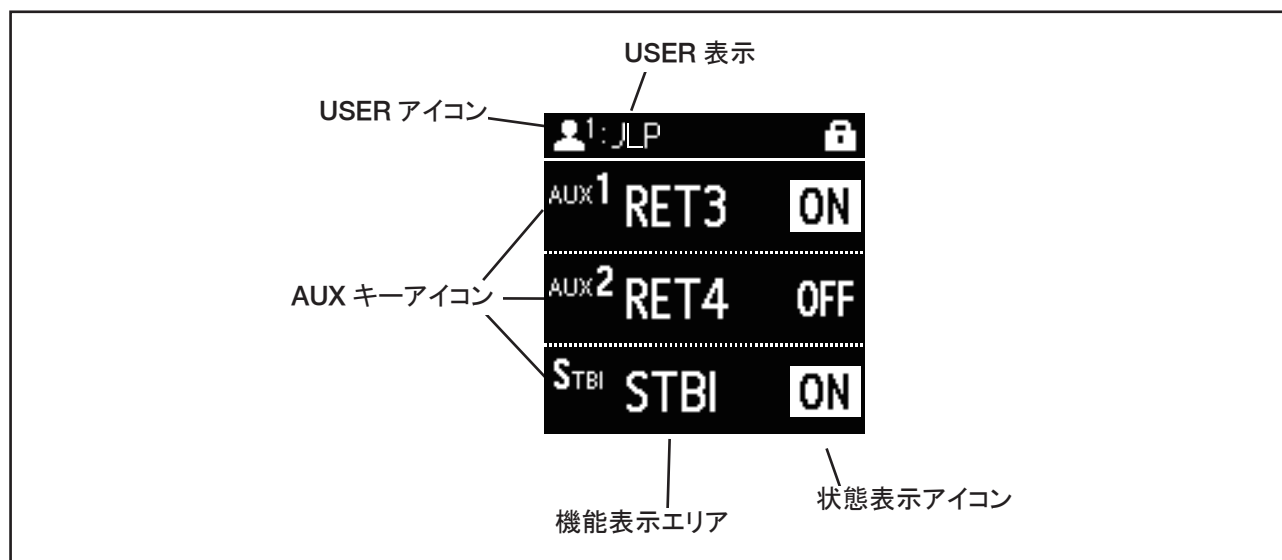
- ① センタープッシュ長押し その時の設定状況を保存して、確認モードに移行する。
- ② 2秒以上無操作 その時の設定状況はキャンセルして、確認モードに移行する。

注. 設定モードでの操作中に電源をOFFしたときも、その時の設定内容はキャンセルされ、操作前の状態に戻ります。

### 3 確認モードでの操作

#### 3.1 設定状態の表示

確認モードでは、AUX1、AUX2、STBI の、各スイッチに割り当てた機能とスイッチの状態を、画面に表示します。画面上の表示は、以下の内容を示します。



USER アイコン	USER 0 ~ 9 の設定値が選択されている時に、アイコンと USER 番号が表示されます。
AUX キーアイコン	本体スイッチを示します。(AUX1、AUX2、STB)
機能表示エリア	各スイッチに割り当てられた機能を表示します。
状態表示アイコン	各スイッチの状態を表示します。

#### 3.2 LCD バックライトの ON/OFF 制御

LCD 操作レバーのセンタープッシュ短押しで、LCD バックライトの ON/OFF を切り替えます。

#### MEMO

### 3.3 スイッチの操作状態表示

本製品のAUXスイッチ（AUX1、AUX2、STBI）を操作したときに、その時の状態を表示します。

#### 3.3.1 通常のスイッチ機能を設定した場合

スイッチの状態を、そのまま表示します。

スイッチの機能	スイッチの動作	LCD モニタの表示
MOM(モーメンタリ)	スイッチを押している間だけ、ON	割り当てられた機能の ON/OFF の状態を表示します。 (スイッチを押している間だけ、ON が表示されます)
ALT (オルタネート)	スイッチを押すごとに ON/OFF を切り替え	割り当てられた機能の ON/OFF の状態を表示します。 (スイッチを押すごとに ON/OFF が切り替わる)

注. レンズ側で対応する機能がOFFになっているときは該当する機能が働きませんので、スイッチの操作にかかわらず、「OFF」が表示されます。

#### 3.3.2 Presetの機能を割り当てたスイッチを操作した場合

Preset機能を割り当てたスイッチを押す時間の長さにより動作が変わります。

スイッチの操作	スイッチの動作	LCD モニタの表示
短押し	プリセット操作開始	プリセット動作中は、ON を表示します。
長押し	プリセット位置記憶	機能表示画面 ①スイッチの機能名称 ②動作状態 機能名称 PRESET1、PRESET2、PRESET3 動作状態 MEMO RUN(記憶中) ★記憶が完了すると、確認モードに戻ります。

- ① スイッチを短押ししたときは、プリセット動作が開始され、ズーム、フォーカスは記憶された位置まで作動します。
- ② スイッチを長押ししたときは、プリセットメモリ動作が開始され、現在のズーム、フォーカス位置をプリセット位置として記憶します。このとき、LCDには「MEMO RUN」(記憶動作中)が表示されます。スイッチを離して1秒経つと、自動的に「Preset memo」動作が解除されて「確認モード」画面に戻ります。

AUX1 が「Preset1」のとき

👤 <sup>1</sup> : 001		
AUX1	PSET1	OFF
AUX2	BBB	OFF
STBI	CCC	OFF

AUX1(Preset1)を長押し  
長押し

「Preset memo」実行中

PRESET1 MEMO RUN
---------------------

1 秒間無操作

## 4 設定モードでの操作

注. 設定モードでLCD操作レバーのセンタープッシュ長押しをすると、どの階層にいてもその時の設定状態を保存（決定）して確認モードに戻ります。

### 4.1 LCD操作レバーとAUXボリュームの操作

設定モード中のLCD操作レバーおよびAUXボリュームは、以下のように操作します。

LCD 操作レバー			
	表記	名称	機能
		センタープッシュ（短押し）	決定操作 (上下の階層に移動できる場合は、階層を移動します)
		右操作	下の階層に遷移する (下の階層がない場合は、機能しません)
		左操作	選択している状態を決定して前の階層に戻る
		上操作	カーソルを上方向に移動させる
		下操作	カーソルを下方向に移動させる
AUX ボリューム			
		時計回り操作	特定の画面だけで操作可能
		反時計回り操作	特定の画面だけで操作可能

注1. 項目が多い画面では、上下のカーソル移動でページが切り替わります。

注2. 上下のカーソル移動をしているとき、選択できない項目は飛ばしてカーソルが移動します。

注3. LCDモニタにガイドが表示されない方向へは、カーソルは移動できません。

### 4.2 設定方法

設定モードでは、カーソルでの選択、画面上のダイヤルでの設定、AUXボリュームでの設定の、3種類の設定方法があります。

設定方法	設定画面例	操作	備考
カーソル選択		LCD 操作レバーでカーソルを選択 / 設定します。	選択した状態を記憶します。
ダイヤル設定		LCD 操作レバーでダイヤルを動かして数値 / 文字を選択 / 設定します。	LCD 操作レバーの上下で数値 / 文字を選択し、左右で桁を移動します。
AUXボリューム		AUXボリュームを回して調整します。	ズームリミット調整画面ではAUXボリュームの操作位置が画面に表示されます。

AUXボリュームは、ズームリミット位置の調整と、ズームデマンドユニットを使ったフランジバック調整などで使用します。

## 4.3 設定モードの概要（第一階層）

設定モードで設定する機能は以下の通りです。

カーソルで項目を選択して、下の階層（第二階層、第三階層）で詳細な設定をします。

LCD操作レバーの上下操作で、モニタ上に表示する項目のページが切り替わります。

モニタのページ	項目名	機能名	概要	備考
1/4	USER	ユーザー登録	個別に設定状態を記憶するユーザーを設定します。	ユーザーごとの設定を9人まで記憶します。DEFAULTは共用で、電源ONごとに初期状態に戻ります。
1/4	AUX SET	スイッチの機能設定	各スイッチへの機能割り当て	デマンド本体に搭載されたスイッチに、様々な機能を割り当てます。
1/4	AUX VOL	AUX ボリューム設定	AUX ボリュームへの機能割り当て	デマンド本体に搭載されたAUX ボリュームに様々な機能を割り当てます。
1/4	MAC CTR	マクロコントロール設定	マクロ操作時の設定	POSITIONとSPEEDをAUX ボリュームを使って設定します。
2/4	MEMO	プリセット機能設定	PSET1～3の機能を割り当てたスイッチの動作を設定	ズームプリセット機能を割り当てたスイッチで起動するプリセットモード（Z+FかZ/F）を選択します。また、メニューの操作中にプリセット位置を記憶することもできます。
2/4	SWITCH	スイッチ動作設定	スイッチの詳細動作設定	STBI,AF,MIC,RET 機能のスイッチ操作に対する動作を設定します。
2/4	Z LMT SET	ズームリミット設定	ズームリミット位置を設定	テレ側のリミット位置とワイド側のリミット位置を、AUXボリュームを使って設定します。
2/4	ZCURVE	ズームカーブ	ズームカーブ特性を設定	CURVE-A、CURVE-B、CURVE-Nを数値で設定します。
3/4	Z PATT	ズーム不感帯（サムリング不感帯）	サムリングのセンター位置の不感帯の幅を選択します。	ワイド（W）/ 標準（STD）/ ナロー（N）の3パターンから選択します。
3/4	RBF	フランジバック調整	フランジバック調整	ズームデマンドの操作によるフランジバック調整を行います。
3/4	BCTSET	画角変動補正	画角変動補正（BCT）機能のON/OFFを設定	フォーカス操作に伴う画角変動を補正するかどうか、選択します。
3/4	EXT	エクステンダ設定	レンズに搭載されたエクステンダの基準倍率を設定します。	接続したレンズに合わせて設定します。
4/4	OTHER	その他	モニタ全体の動作にかかわる設定をします。	背景色選択は、「背景白 / 文字黒」か、「背景黒 / 文字白」を選択します。

## 4.4 USER の設定

USER を選択します。

USER はユーザーを特定しない「DEFAULT」と、個別に設定状態を記録できる「USER1 ～ 9」があります。ユーザーを選択すると、それぞれのユーザーで記憶された内容で機能が設定されます。

USER の種類	特徴
DEFAULT	電源 ON ごとに初期状態に戻る
USER1 ～ 9	電源を切っても設定は記憶される。

USER 名は、初期状態では 000 ～ 009 の 3 桁の数字が設定されていますが、数字だけでなく、アルファベットを混在させた名前を登録することもできます。

注. 選択された USER 設定は、電源を切っても記憶されています。

次に製品の電源を入れたときに、最後に設定された USER を選択した状態で起動します。

## 4.5 操作スイッチへの機能設定

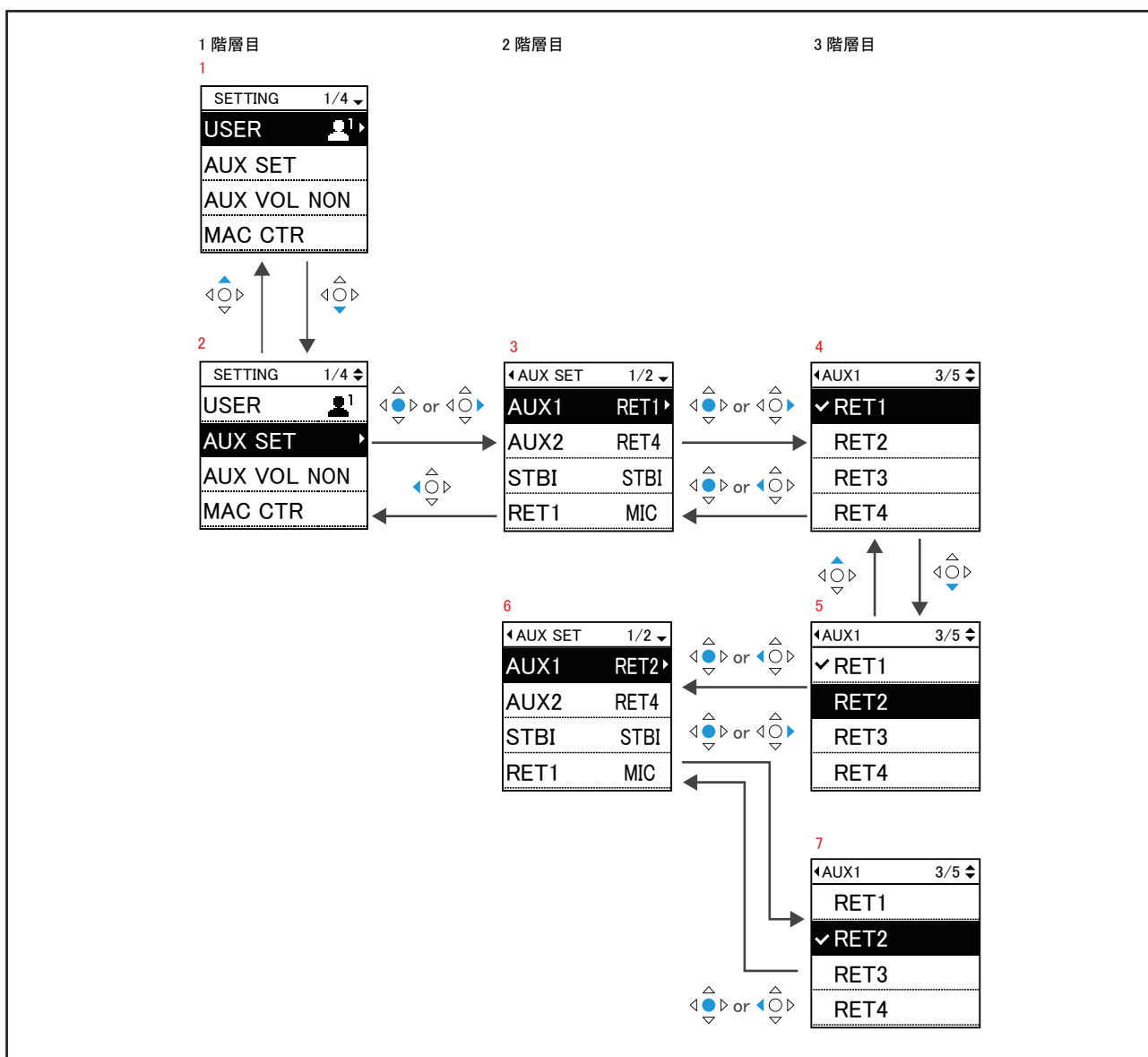
AUX1、AUX2、STBI、RET1、RET2 のスイッチに機能を割り当てる操作を示します。割り当てられる機能および操作の詳細は、「5. 機能別のメニュー操作」で説明します。

### MEMO

## 5 機能別のメニュー操作

### 5.1 AUX設定「AUX SET」

製品に搭載されたスイッチへの機能割り当ては以下のように行います。



「AUX SET」内に表示されたスイッチ(下記)は、同じ操作でAUXスイッチの機能を割り当てることができます。

機能を割り当てるスイッチ  
割り当てる機能

AUX1・AUX2・STBI・RET1・RET2  
NON、PSET1～3、ZLIMIT、FHLD、QZOOM、STBI  
RET1～4、MIC、WIPE、AF、P-P、VTR、MAC CTR

注. 防振制御操作は、接続するレンズにより動作が異なります。

UA70x8.7BESM-T4x UA107x8.4BESM-T4x UA125x8BESM-Sxx UA125x8BESMP-Vxx HZK25-1000mmx	レンズ側のスイッチの設定によらず、ズームデマンドから防振 ON/OFF を制御できます。電源を ON したときは、防振 OFF で起動します。
それ以外	レンズ側のスイッチで防振 OFF となっている場合は、ズームデマンドから防振 ON/OFF 制御をすることは出来ません。

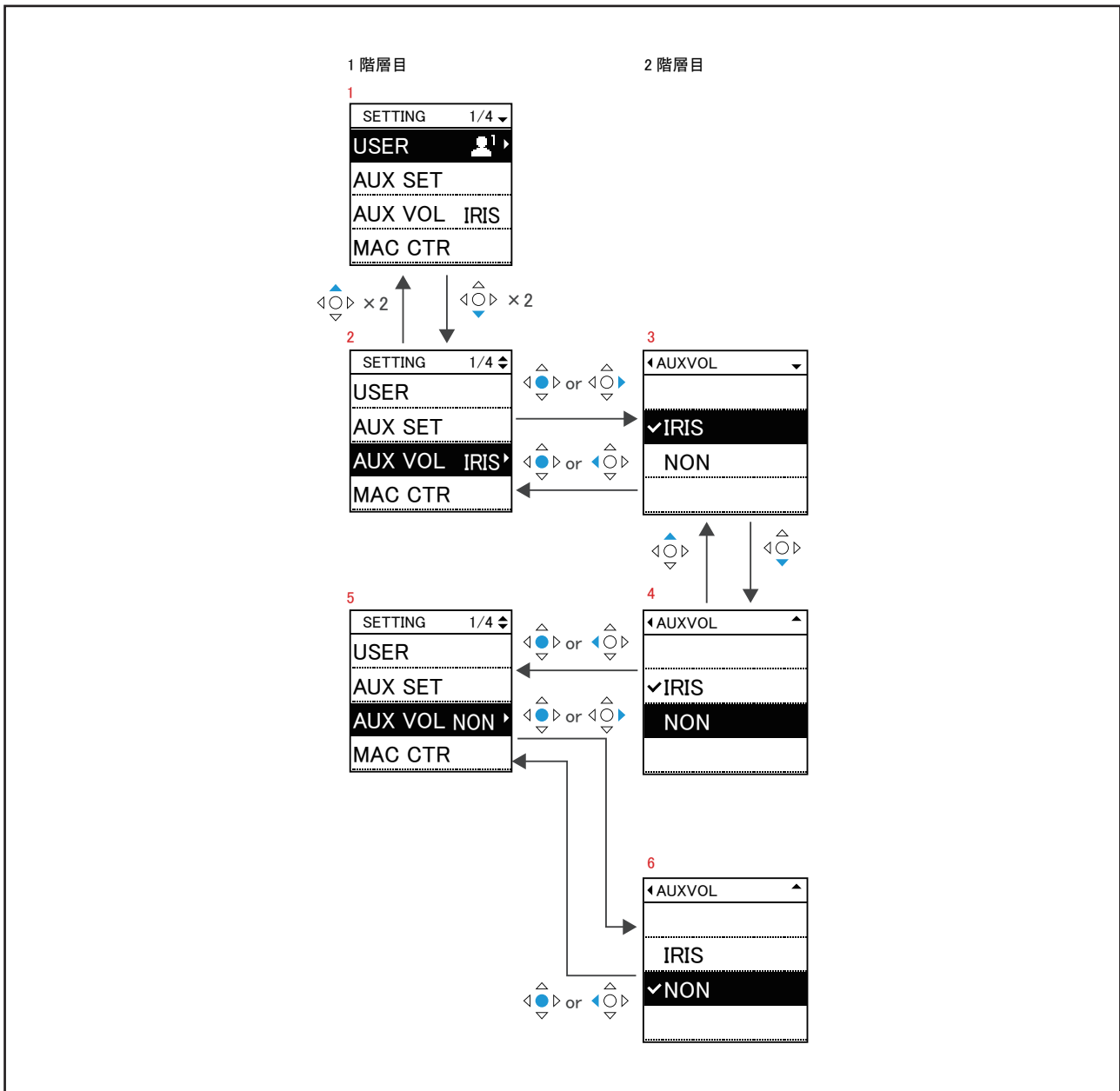
各スイッチに割り当てられた機能により、スイッチへの応答は変わります。

記号	機能名称	機能	動作
NON	機能なし	何も機能を割り当てていない状態です。	なし
PSET1 ~ 3	プリセット 1 ~ 3	プリセットスイッチとして動作します。	短押しで操作スイッチ、長押しで記憶。 プリセットの解除はサムリングを操作し ます。
ZLIMIT	ズームリミット	ズームリミットスイッチとして動作します。	スイッチを押すごとに機能の ON/OFF が切り替わります。
FHLD	F ナンバー ホールド	絞りが開放付近にある時に、テレ端付 近でレンズが暗くなる現象を防ぎます。	スイッチを押すごとに機能の ON/OFF が切り替わります。
QZOOM	クイックズーム	クイックズームスイッチとして動作します。	押している間、最高速でズームします。
STBI	防振制御	防振 ON/OFF スwitchとして動作しま す。	ALT/MOM の設定に応じて ON/OFF 制御します。
RET1 ~ 4	リターンスイッチ	リターン 1 ~ 4 スwitchとして動作します。	ALT/MOM の設定に応じて ON/OFF 制御します。
MIC	インターカム	インターカム（マイク通信）スswitchとし て動作します。	PD/ENG の設定に応じて、プロデュー サまたはエンジニアとのマイク通信をし ます。
WIPE	ワイパー制御	ワイパーを内蔵したレンズのワイパーを 制御します。（外付けのワイパーユニット は、操作できません。）	スイッチを押すごとに一回のワイプ動作 をします。スイッチを押し続けると、繰り 返しワイプ動作を行います。
AF	オートフォーカス	オートフォーカス機能を制御します。	ALT/MOM の設定に応じて ON/OFF 制御します。
P-P	一軸 / サーボ 切り替え	レンズの操作方法（一軸操作 / サーボ 操作）を切り替えます。	スイッチを押すごとに一軸操作 / サーボ 操作が切り替わります。
VTR	VTR スwitch	VTR の ON/OFF スwitchとして動作し ます。	スイッチを押すごとに記録開始 / 停止が 切り替わります。
MAC CTR	マクロスswitch	マクロの ON/OFF スwitchとして動作し ます。	スイッチを押すごとにマクロ操作の ON/ OFF が切り替わります。

MEMO

## 5.2 AUXボリューム設定「AUX VOL」

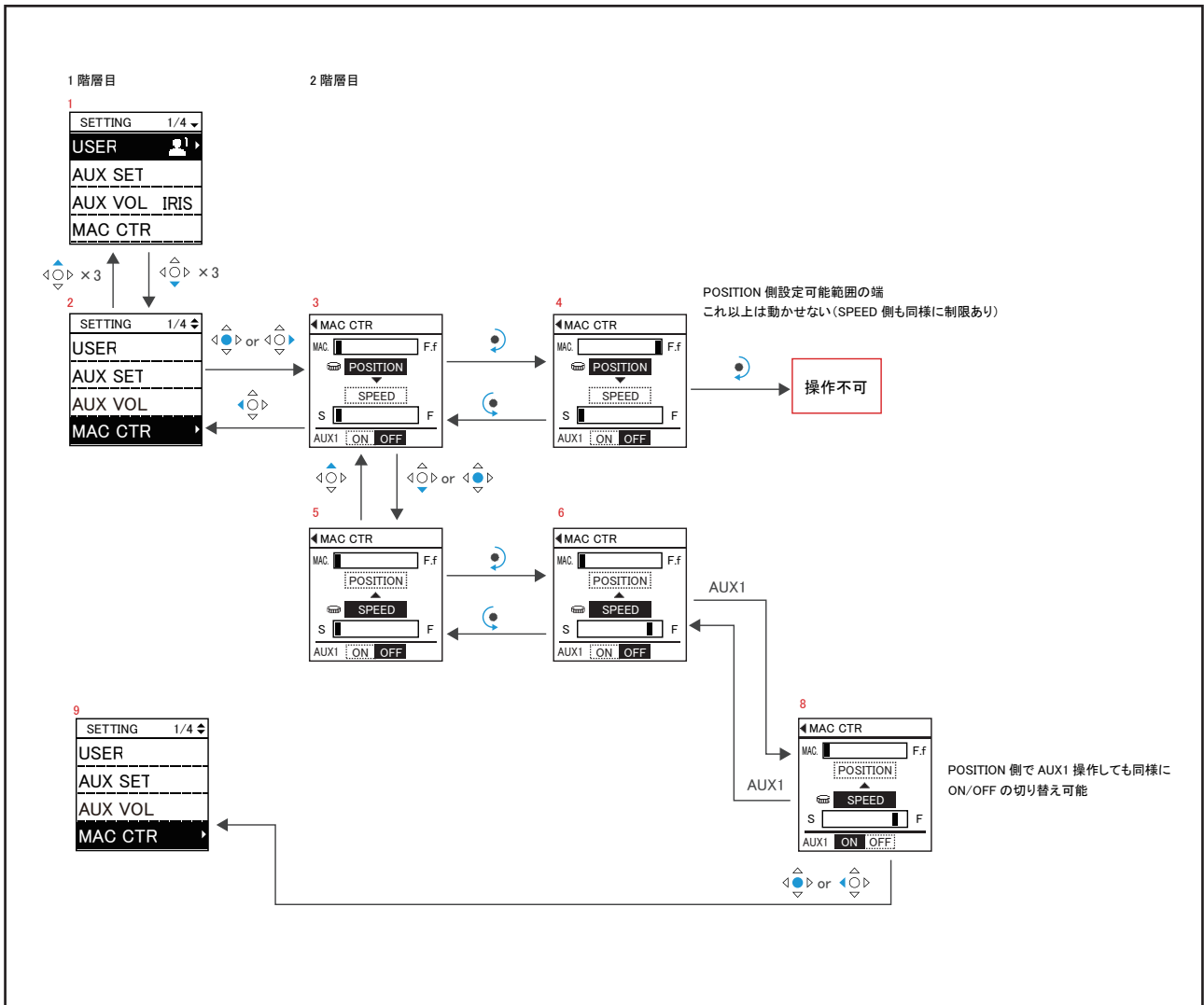
AUXボリュームへの機能割り当ては以下のように行います。



記号	機能名称	機能	動作
NON	機能なし	何も機能を割り当てていない状態です。	なし
IRIS	アイリス操作	アイリス操作が可能となります。	AUX ボリュームを時計回りに回すと絞りが OPEN 側に動き、反時計回りに回すと CLOSE 側に動きます。

## 5.3 マクロコントロール設定「MAC CTR」

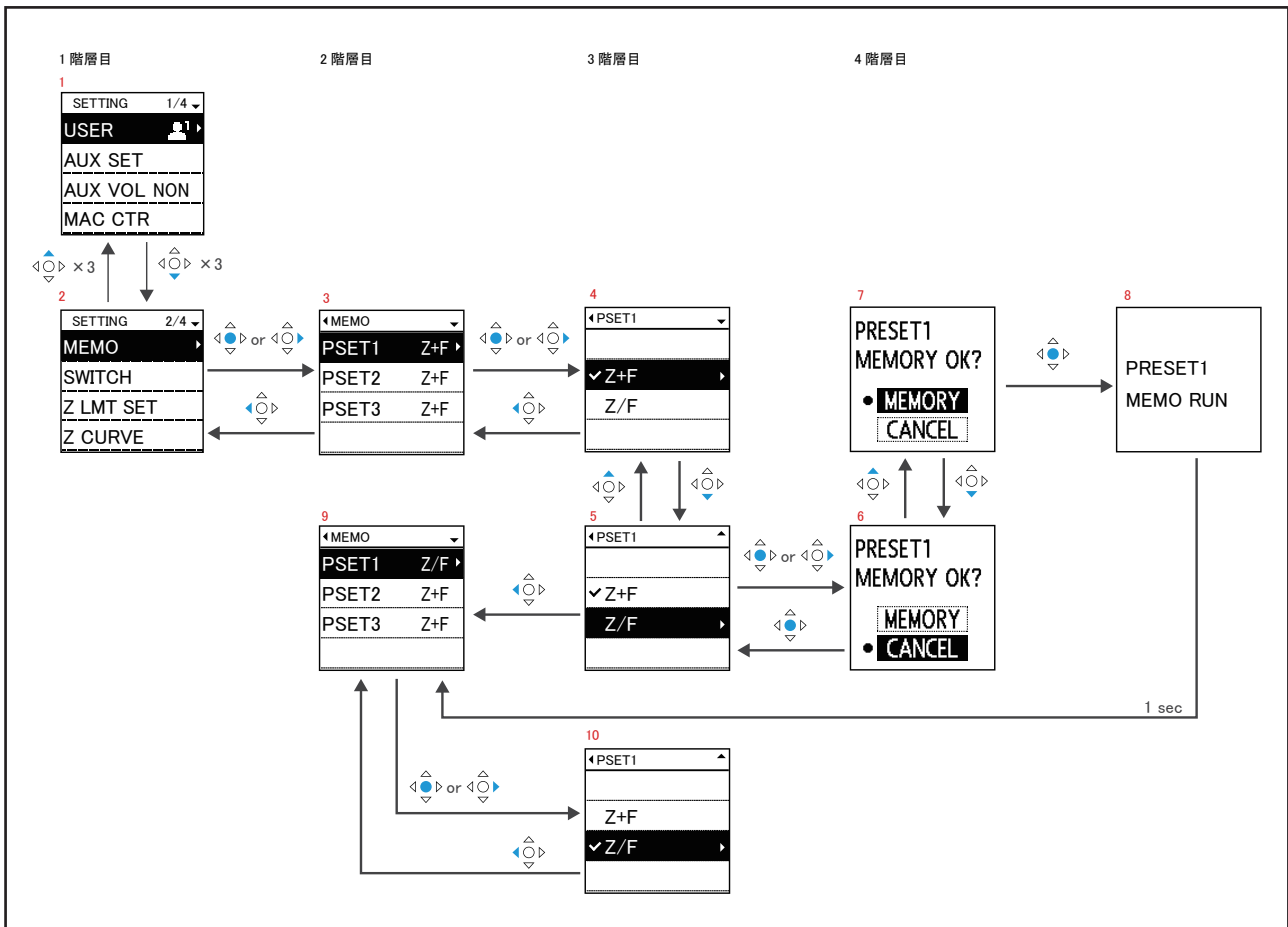
マクロコントロールの設定では、AUXボリュームを使った調整を行います。



- ① POSITION の設定と SPEED の設定は、LCD 操作レバーの上下操作で POSITION / SPEED を選択し、AUX ボリュームを回して行います。
- ② 設定値は、選択を終了したとき (POSITION / SPEED を切り替えたとき、または階層を移動したとき) に記憶されます。

## 5.4 スイッチ動作設定「MEMO」

PRESET1/PRESET2/PRESET3 の機能を割り当てたスイッチでは、そのスイッチで起動するプリセット操作のモード設定と、プリセット位置を記憶する操作を行います。



プリセットモード	設定する動作
Z+F	ズームとフォーカスが、同時にプリセット動作します。
Z/F	ズームまたはフォーカスが、単独でプリセット動作します。

プリセット記憶	設定する動作
MEMORY	MEMORY が表示された状態で「決定」すると、その時のズーム/フォーカス位置を、プリセット位置として記憶します。プリセット位置の記憶操作中は、モニタの表示が「MEMO RUN」になり、記憶操作が完了すると、1秒後に、自動的に第二階層に戻ります。
CANCEL	CANCEL を選択すると、記憶操作を行わずに上位階層に戻ります。

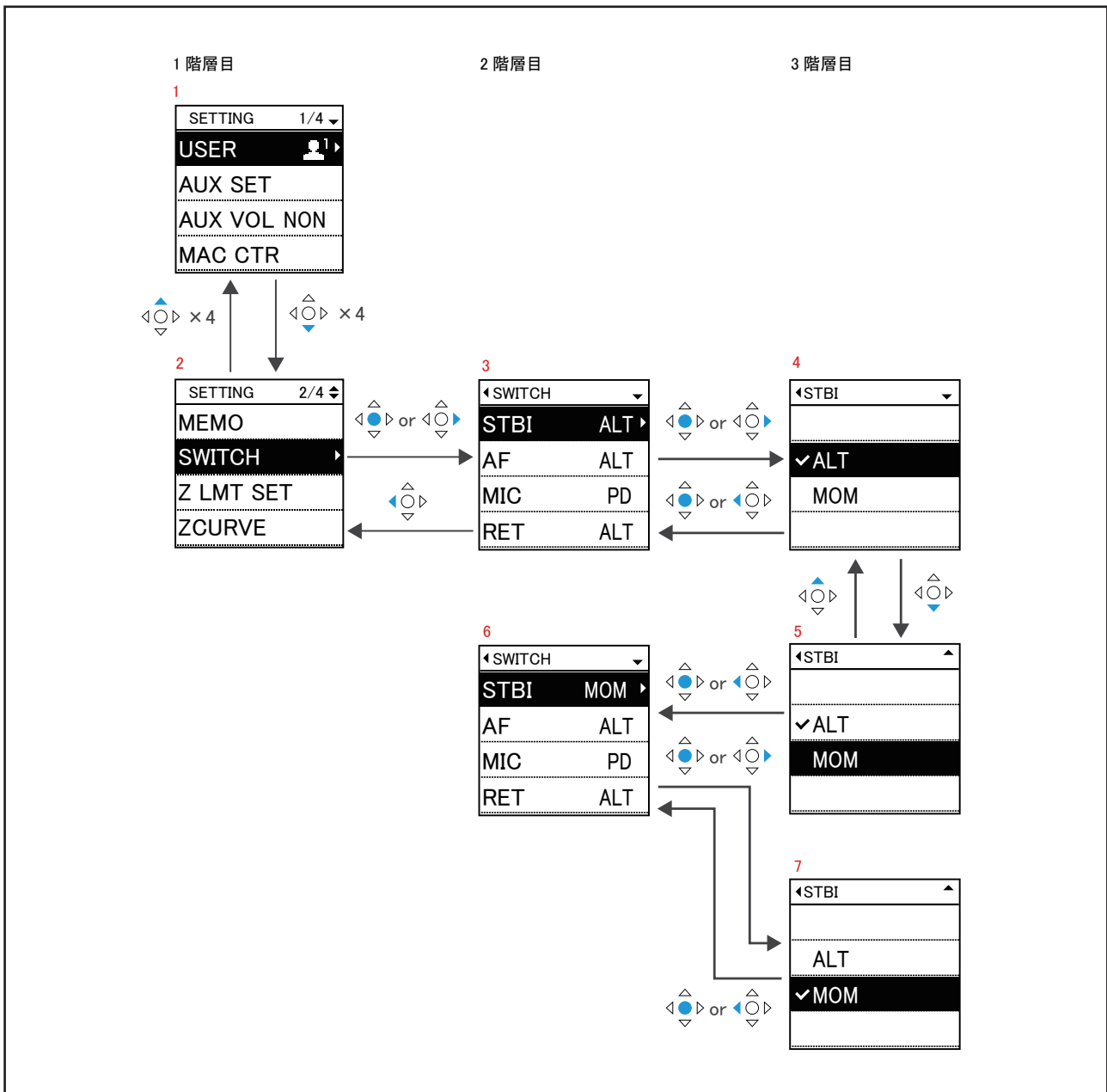
注1. プリセット位置は各ユーザー（USER1～9、およびDEFAULT）で共通となります。ユーザー別の設定はできませんので、ご注意ください。

注2. PRESET2、PRESET3は、接続するレンズにより動作が異なります。

UA27x6.5BESM-E4x UA27x6.5BESMP-J3x UA70x8.7BESM-T4x UA107x8.4BESM-T4x UA125x8BESM-Sxx UA125x8BESMP-Vxx HZK25-1000mmx	PRESET2、PRESET3 を操作することができます。
それ以外	PRESET2、PRESET3 の操作には対応していません。

## 5.5 スイッチ動作設定「SWITCH」

STBI/AF/MIC/RET の機能を割り当てたスイッチの動作は以下の操作で設定します。



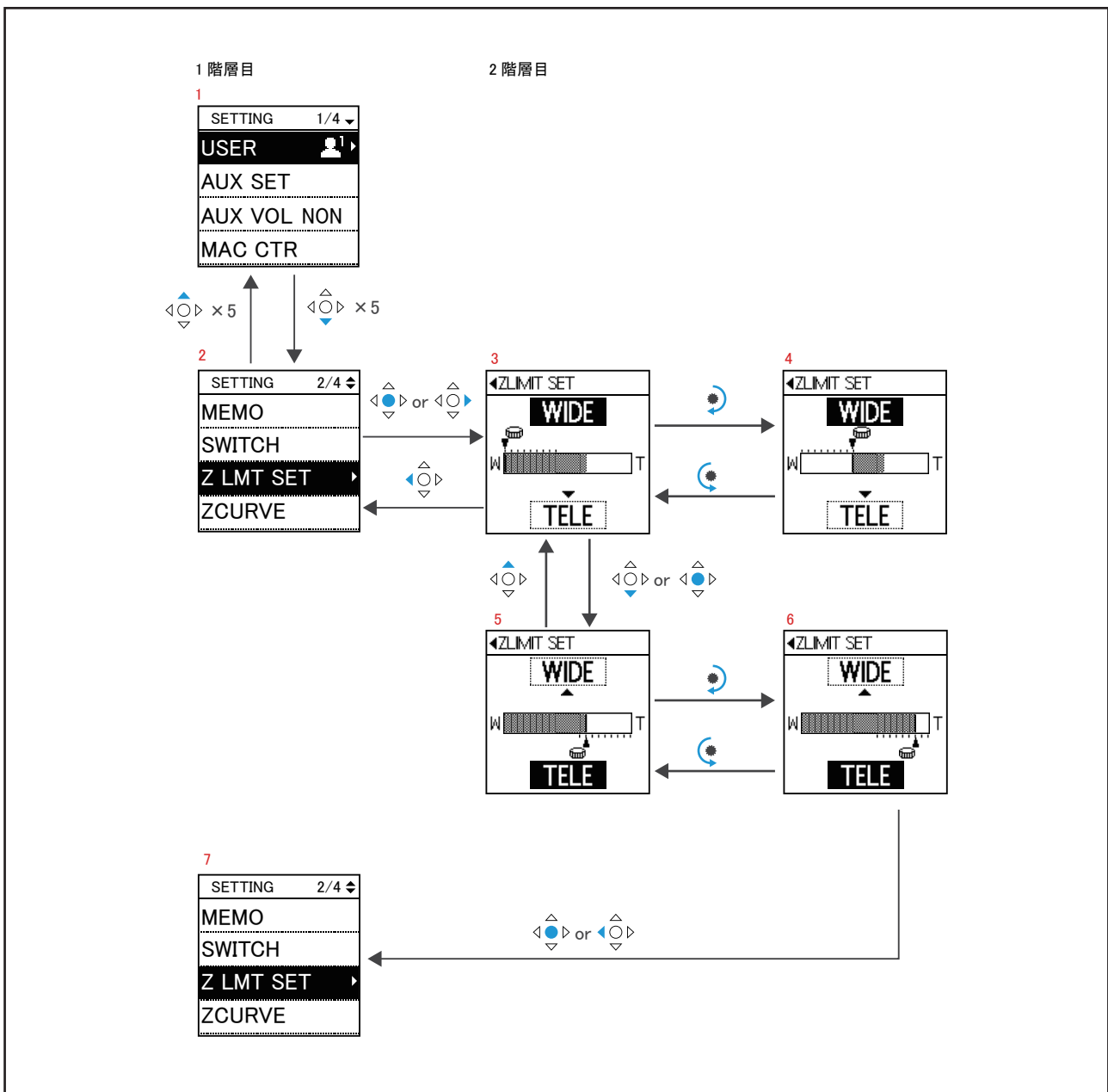
「SWITCH」内に表示された機能(下記)はみな、複数のスイッチに同一機能を割り当てた際、みな同じ動作に設定されます。

- STBI・AF・MIC・RET

対象となるスイッチ機能	設定する動作
STBI・AF・MIC・RET1～RET4	ALT、MOM
MIC	PD (MOM)、ENG (ALT)

## 5.6 ズームリミット設定「Z LMT SET」

ズームリミットの設定では、AUXボリュームを使った調整を行います。

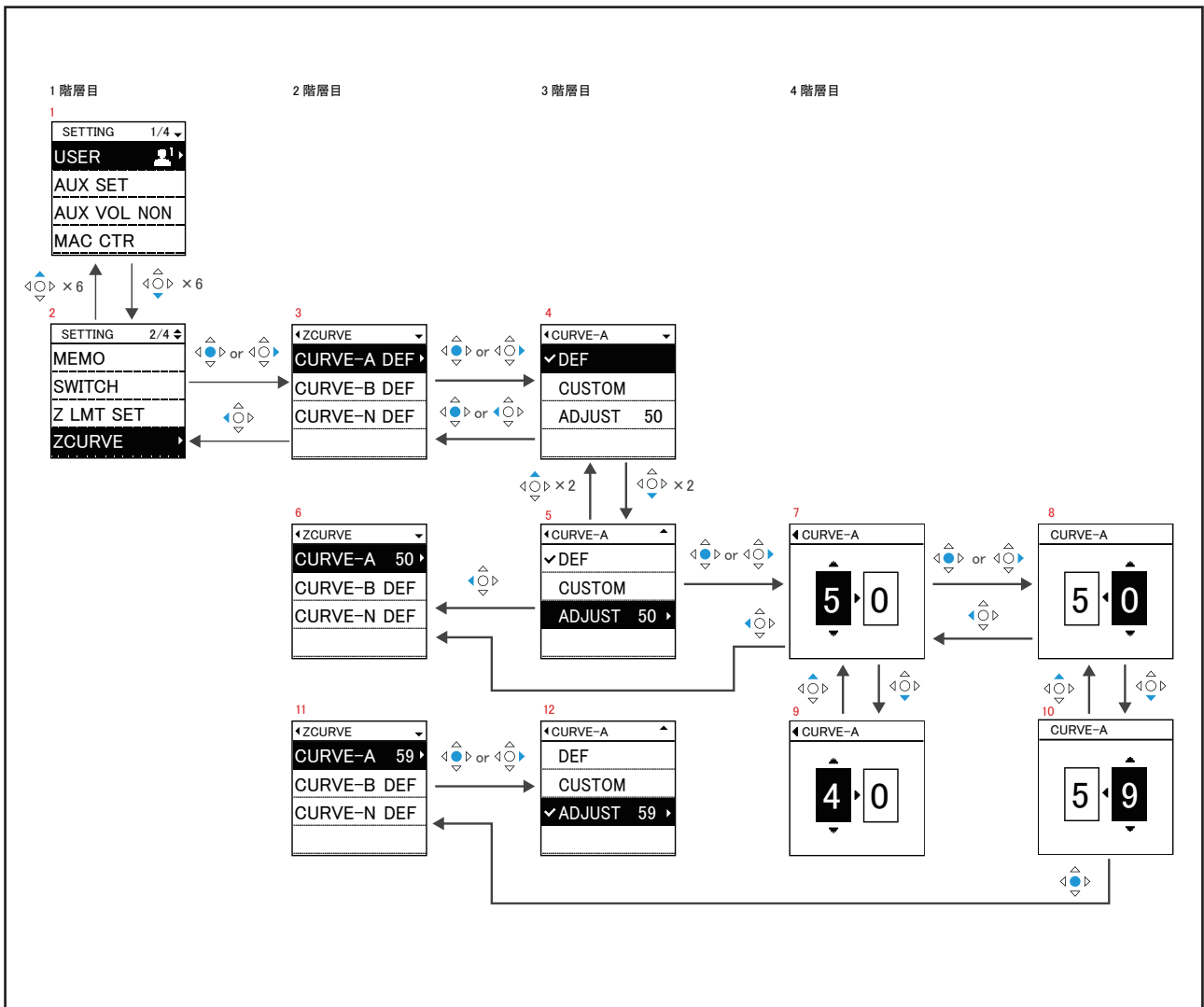


- ① WIDE側の設定とTELE側の設定は、LCD操作レバーの上下操作でTELE/WIDEを選択し、AUXボリュームを回して行います。
- ② 設定値は、選択を終了したとき（TELE/WIDEを切り替えたとき、または階層を移動したとき）に記憶されます。

注. ズーム領域の中央付近はリミット設定できません。

## 5.7 ズームカーブ設定「ZCURVE」

ズームカーブ設定では、ズーム操作の動き出しから停止までのダイナミックな動作特性を、CURVE-A/CURVE-B/CURVE-Nの3種類の変化特性カーブにより設定します。

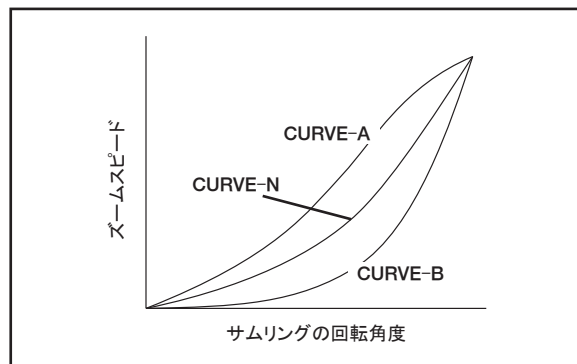
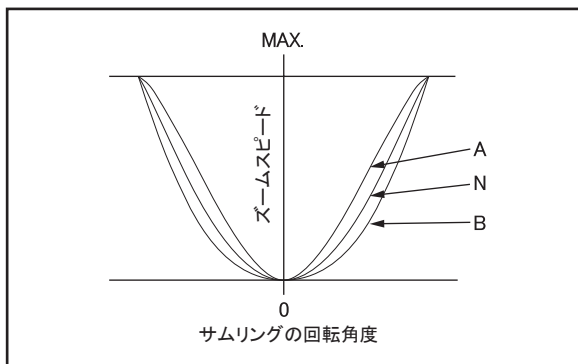


ZCURVEは、サムリングの操作に対応するズームの動作特性をCURVE-A、CURVE-B、CURVE-Nの3種類の特性から選択します。  
また、それぞれの特性は、レンズ側で設定されたパターンを選択することで、個別に調整することができます。

### 5.7.1 ZCURVEの選択

ZCURVEは、以下の3種類の特性から選択します。それぞれの特徴は下記の通りです。

CURVE-A	サムリングの中心付近での動き出しが早めに、大きく回したときの加速が抑えめになるように動きます。
CURVE-B	サムリングの中心付近ではゆっくり動き出し、大きく回したときに加速するように動く特性です。
CURVE-N	CURVE-AとCURVE-Bの中間の特性で、標準的な加速特性になります。



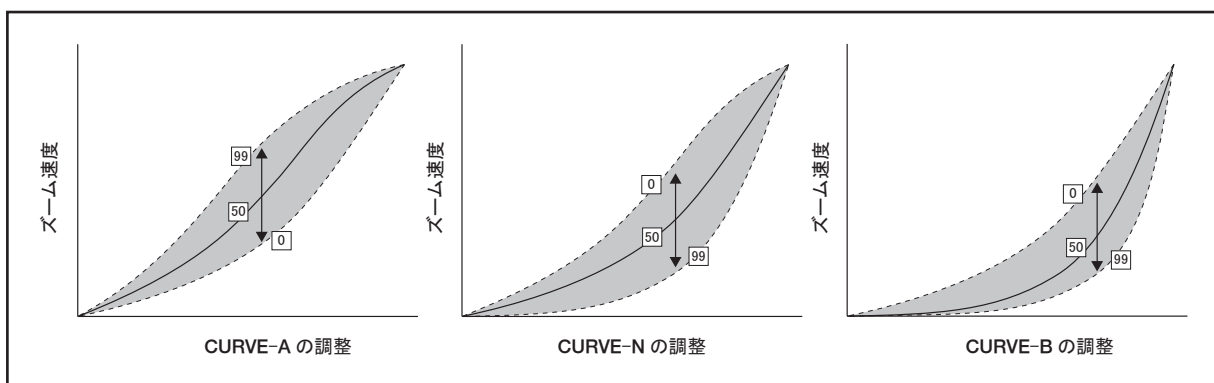
### 5.7.2 ZCURVEの調整

ZCURVEは、CURVE-A、CURVE-B、CURVE-Nは、それぞれ個別にサムリングの回転角度とズーム速度の特性を調整することができます。

実際の特性はレンズ側で記憶しており、ズームデマンドは、レンズに記憶された特性を選択する形で調整します。

DEFAULT	初期設定の標準特性です。
CUSTOM	ユーザーが定義する特性カーブをレンズにダウンロードして使用します。
ADJUST	50 (Default 相当) を中心に設定値を増減させることで、サムリングの回転角度に対するズーム速度の特性を図のように変化させることができます。

カスタムデータや、レンズに内蔵されたADJUSTデータの詳細については、弊社代理店にご相談ください。

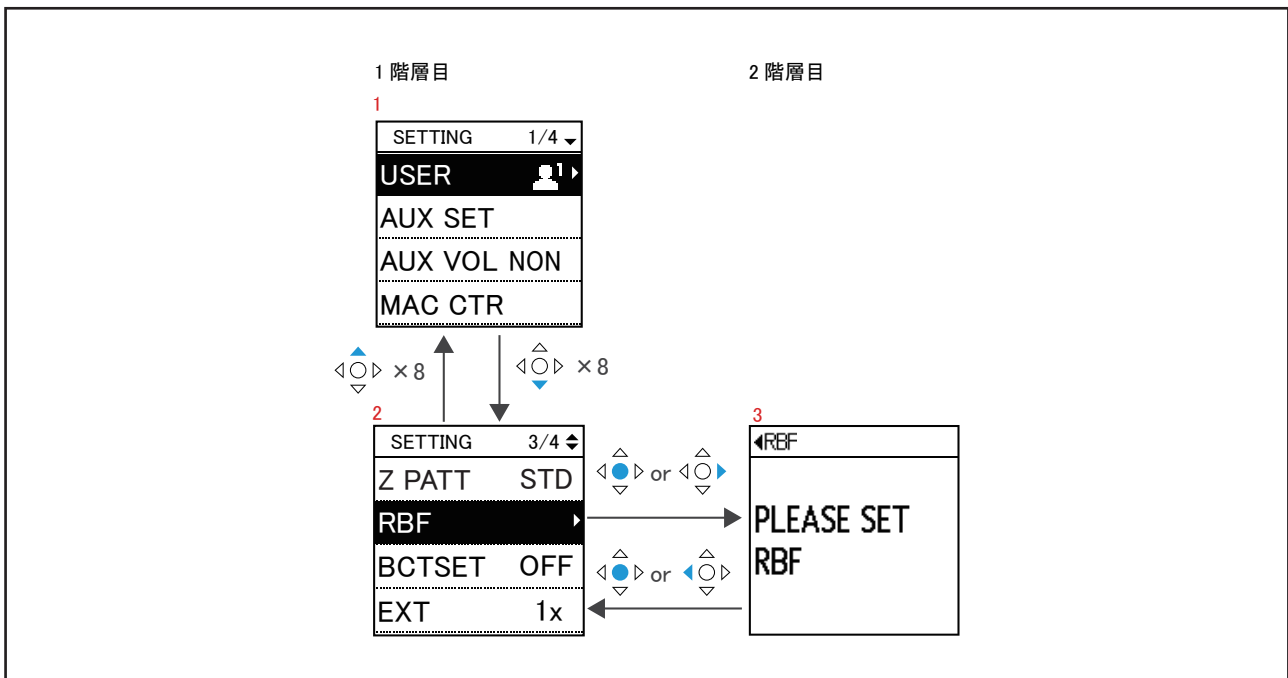


### MEMO



## 5.9 フランジバック調整「RBF」

レンズのフランジバックを、AUXボリュームを使用して設定します。



「RBF」を選択して「決定」すると、調整中の画面に変わりますので、AUXボリュームを回して、フランジバック調整を行います。

AUXボリュームによるフランジバック調整中は、「PLEASE SET RBF」が、LCDモニタに表示されます。

実際のフランジバック調整の方法については、レンズの取扱説明書をご参照ください。

なお、調整の手順はレンズの取扱説明書に従いますが、  
レンズの取扱説明書で

「F.f調整つまみを回す」と書かれている部分を「AUXボリュームを回す」

「F.f固定つまみを締め付けてF.f調整つまみを固定する」と書かれている部分を@LCD操作レバーの左操作  
またはセンタープッシュ短押しで調整を終了する」

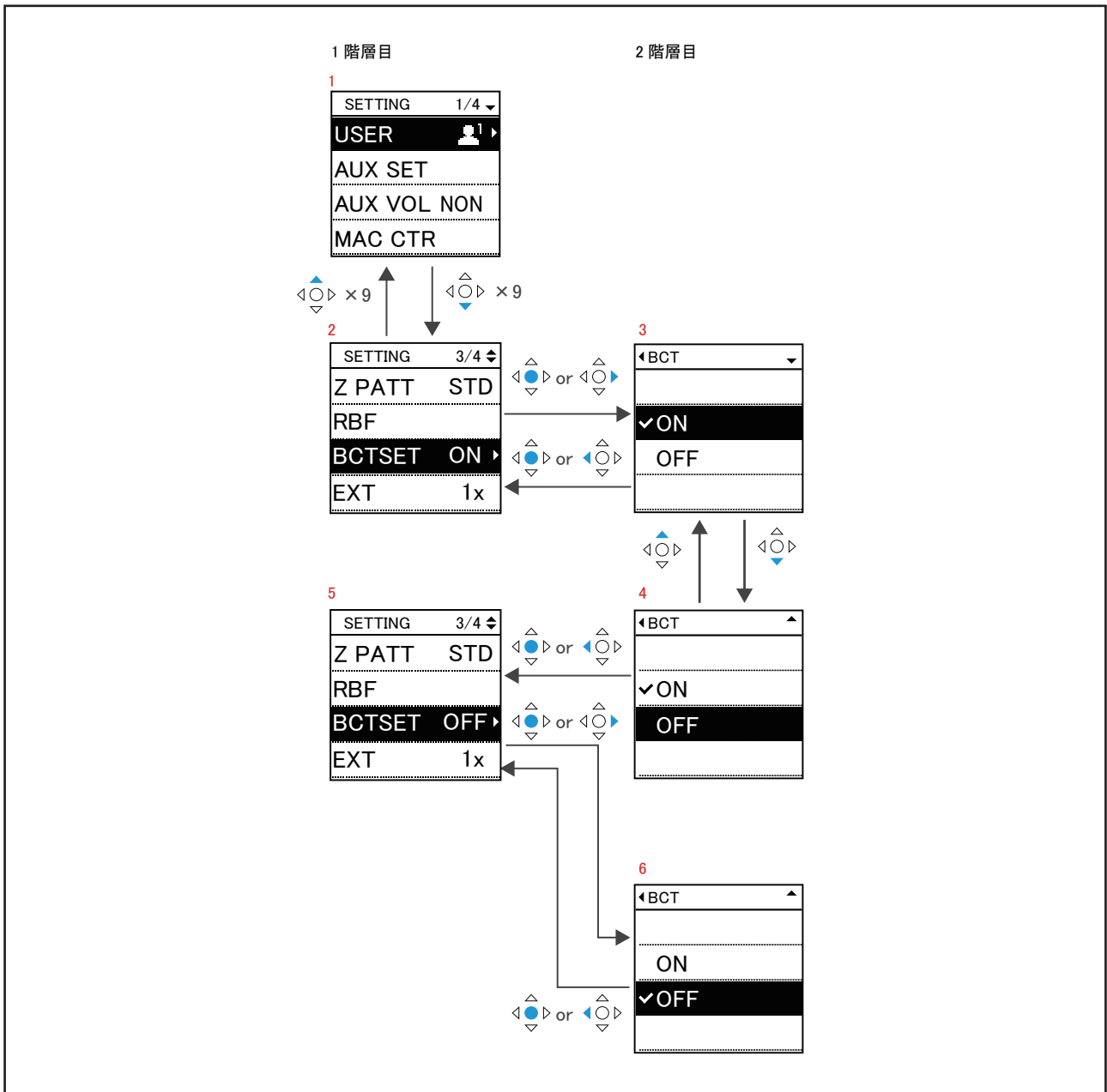
と、読み替えてください。

注. RBF機能 (Remote Back Focus : アクセサリからレンズのフランジバックを調整する機能)に対応していない  
レンズを接続している場合、この項目は選択できません。

### MEMO

## 5.10 画角変動補正機能設定「BCTSET」

フォーカスを操作したときに画角が変動する現象を補正するBCT（Breathing Compensacion Technology）機能のON/OFFを設定します。

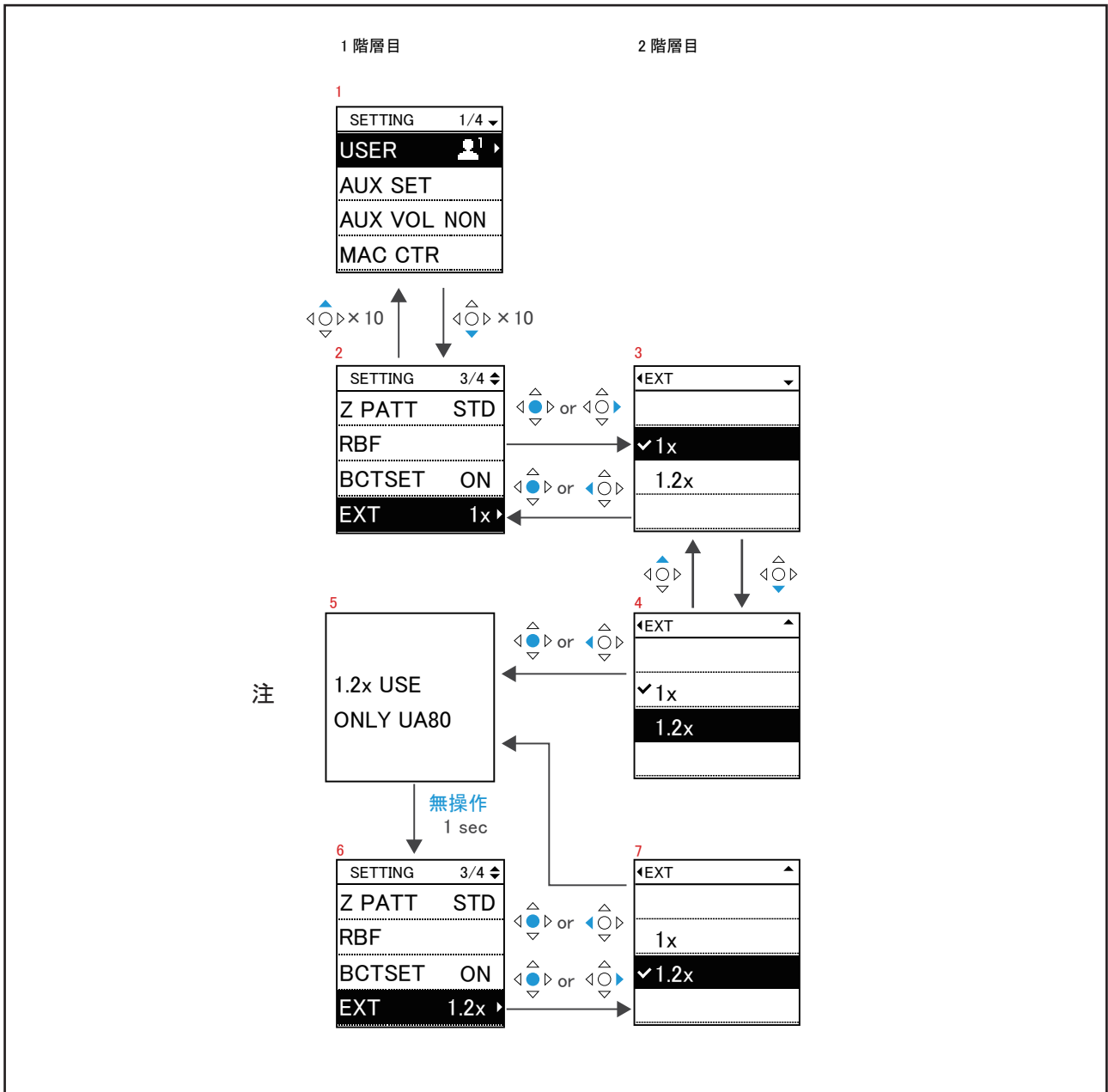


注. BCT機能のON/OFFは、レンズ側の設定が優先されます。

### MEMO

## 5.11 エクステンダー設定「EXT」

レンズのエクステンダー操作と連携するために、レンズに搭載されたエクステンダーの基準倍率を登録します。



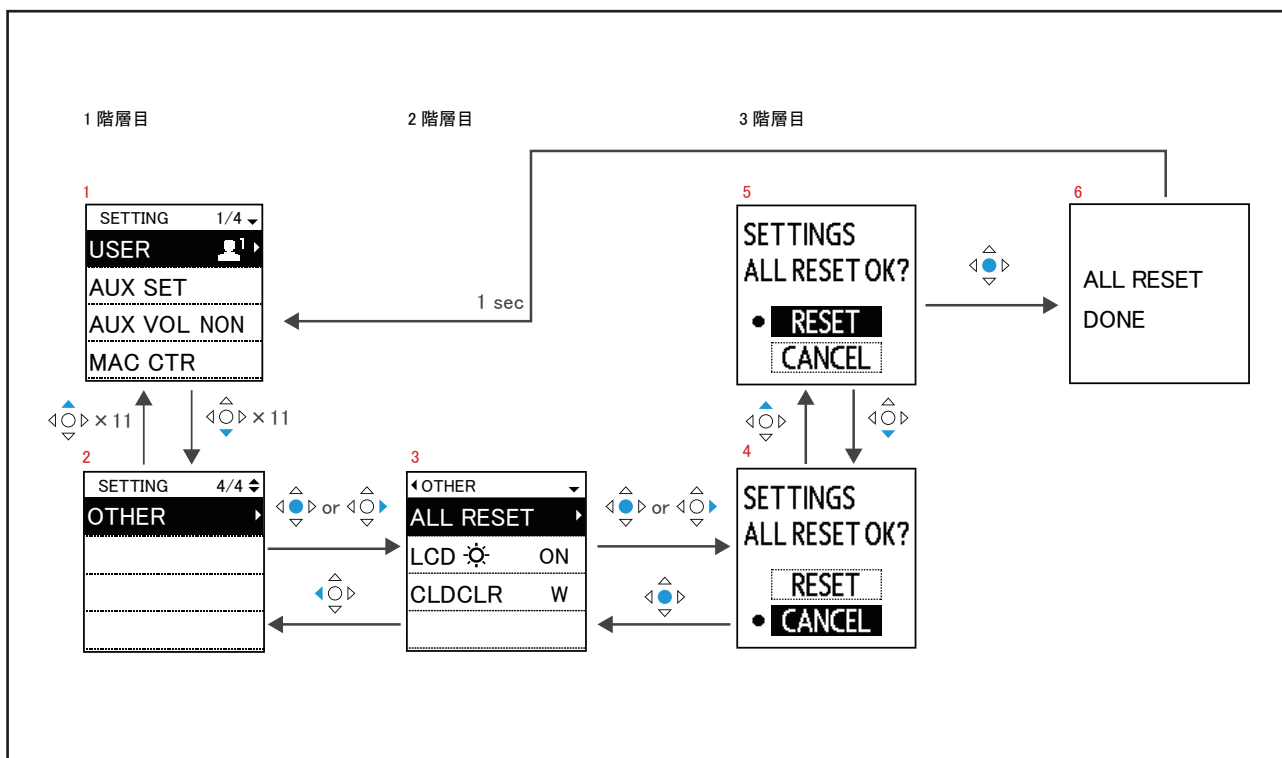
注. 1.2xの設定はUA80シリーズのレンズだけで有効です。UA80以外のレンズには1.2倍のエクステンダーが搭載されていないので、1.2xを設定しても、実際に動作するエクステンダーは1xとなります。

### MEMO

## 6 システムの操作

### 6.1 初期化操作

OTHERの「ALL RESET」を起動すると、記憶させた設定がすべて初期状態に戻ります。

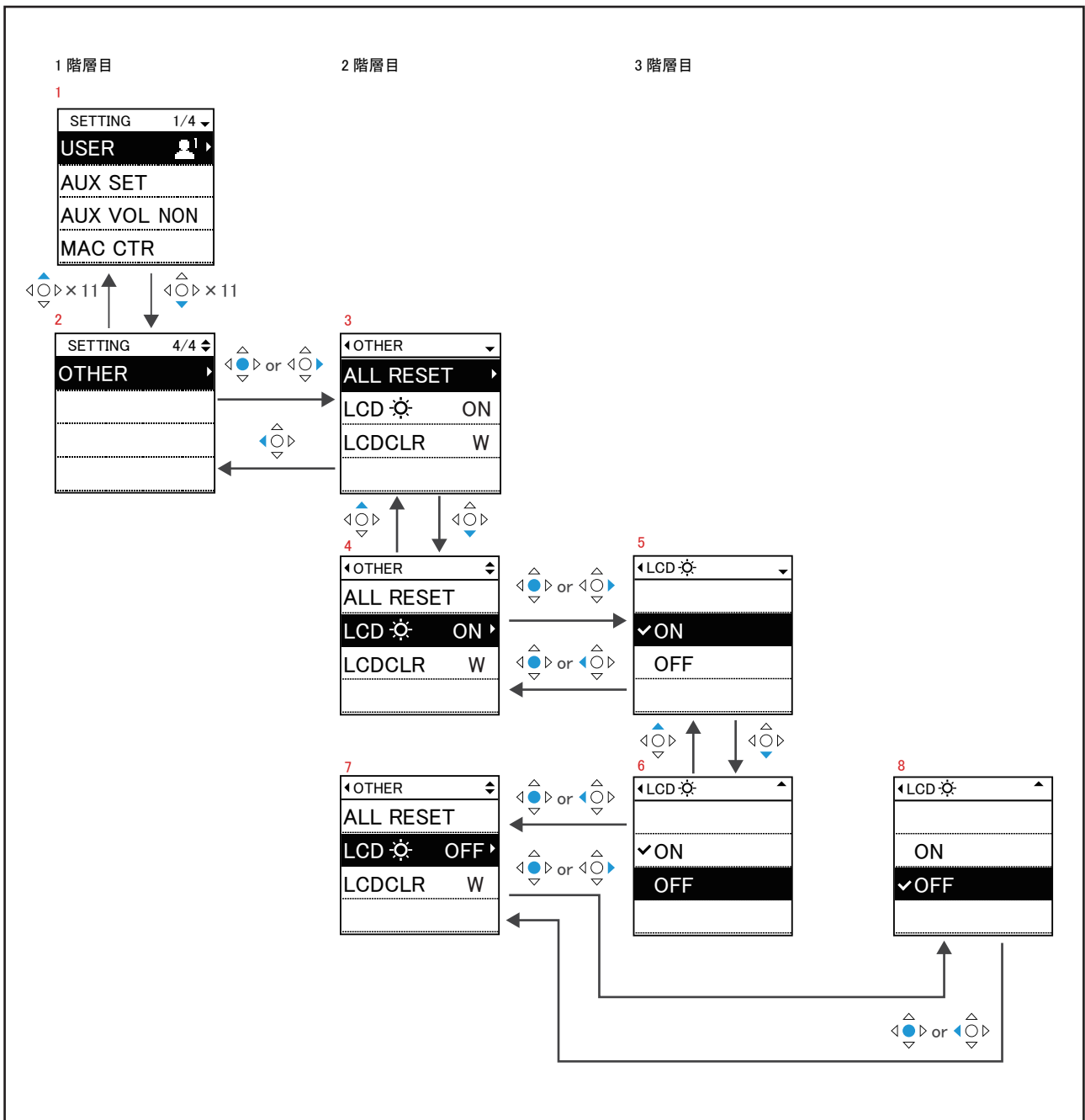


注. USER1 ~ 9 に記憶させた個人設定も初期状態に戻ります。

### MEMO

## 6.2 LCDバックライト設定

OTHERの「LCD」メニューで、システム起動時のバックライトのON/OFFを設定します。

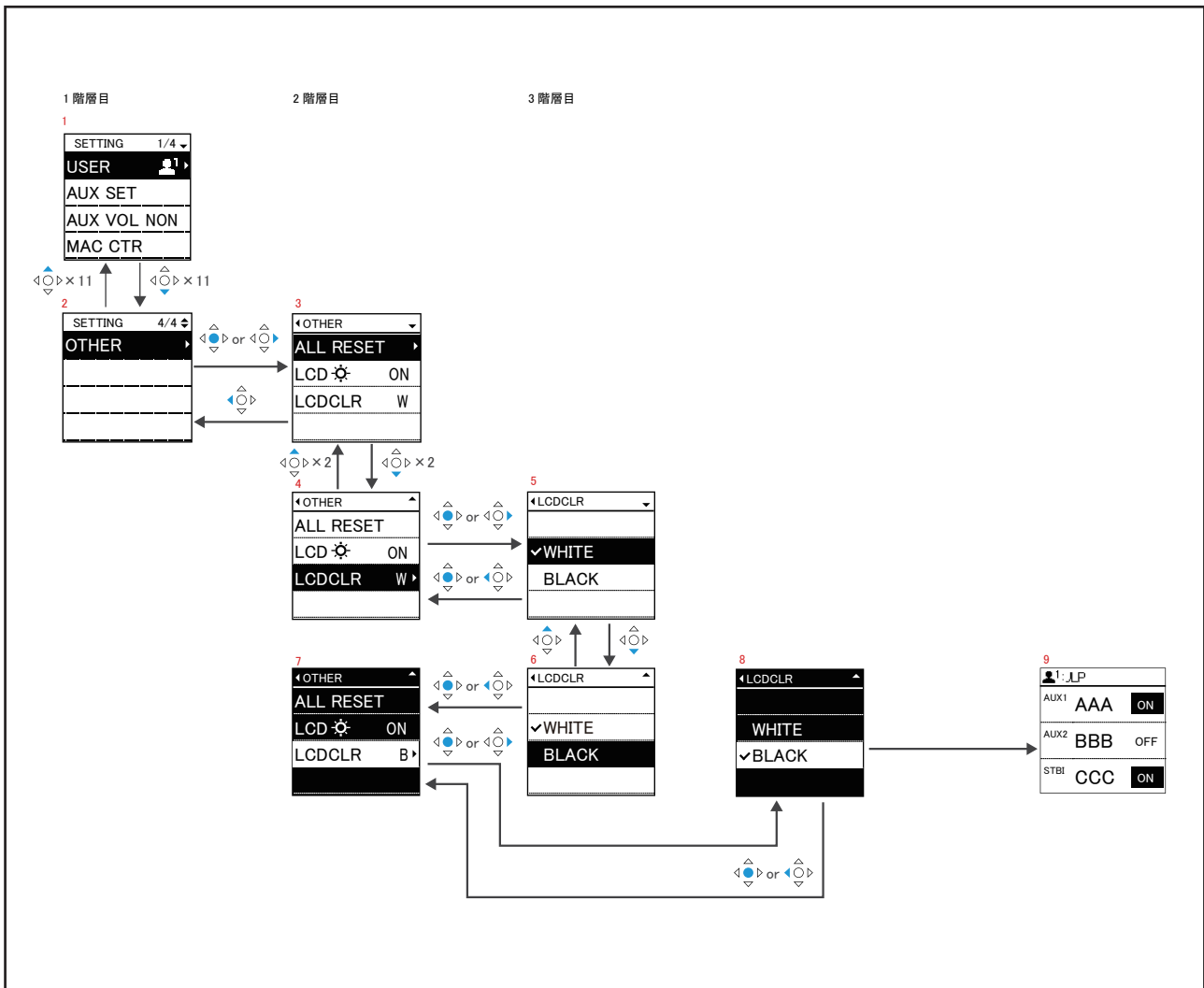


注. LCDバックライトのON/OFFは、確認モードでのセンタープッシュ短押しでも操作できます。

### MEMO

## 6.3 LCD背景色設定

OTHERの「LCDCLR」メニューで、LCDモニタの表示色を選択できます。  
ここで設定した表示色は、以後のすべてのメニューで反映されます。



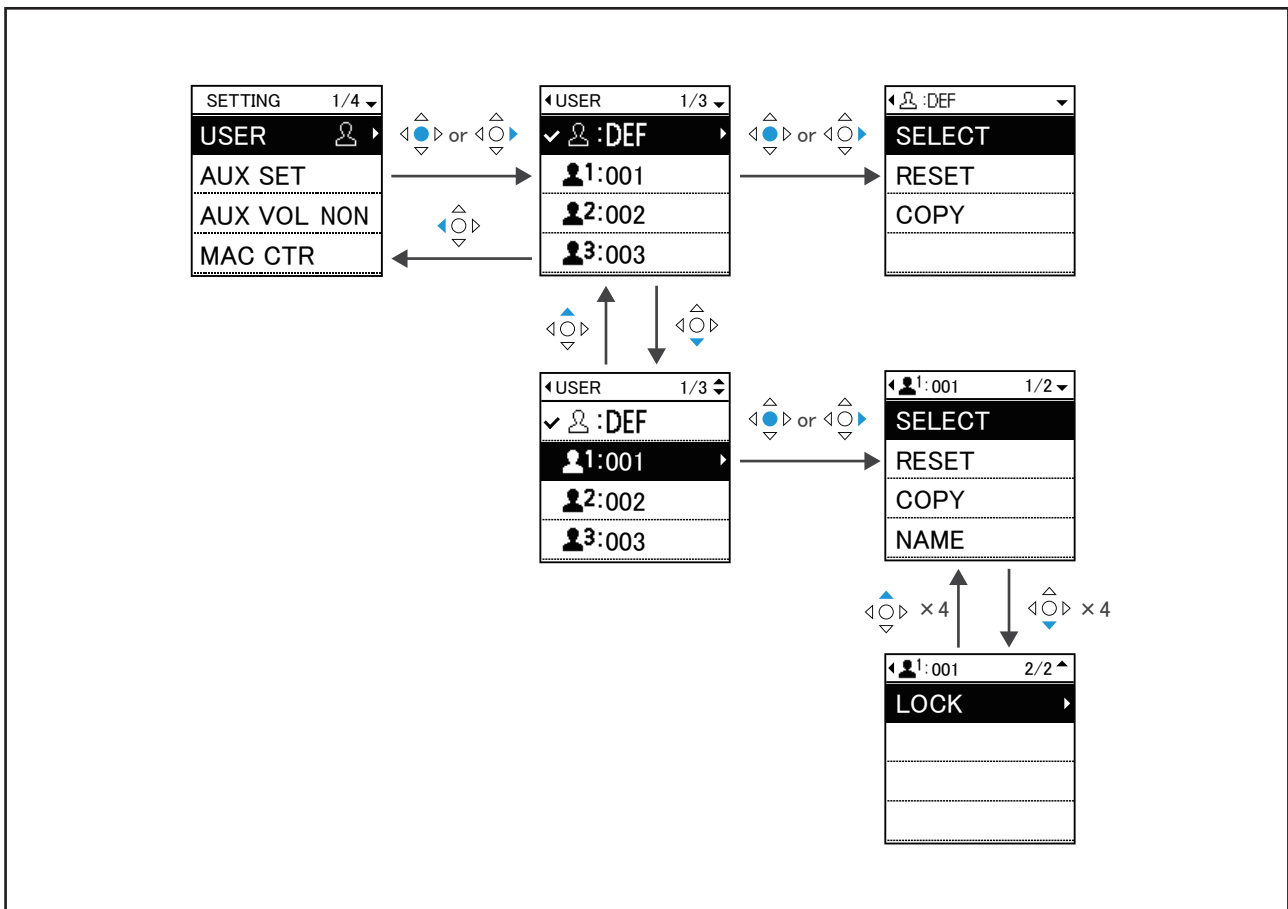
注. LCDCLRは、「設定モード」の背景色を設定します。「確認モード」では背景色の白黒が反転しますので、ご注意ください。

	LCDCLR の設定	背景色	文字色
設定モード <sup>①</sup>	WHITE	白	黒
確認モード <sup>②</sup>	BLACK	黒	白

## 7 個人データの設定と呼び出し

### 7.1 個人設定のメニュー操作

USERメニューで、9パターンのユーザー設定を保存することができます。



個人設定には、DEFAULTとUSER1～9の10パターンがあり、以下のように機能します。

DEFAULT	デフォルトユーザー。名前設定、ロック設定は使用できません。 電源を切ると初期出荷状態の設定に戻ります。
USER1～9	それぞれ設定状態を保持します。 電源を切ってもリセット操作を行わない限り保持される。

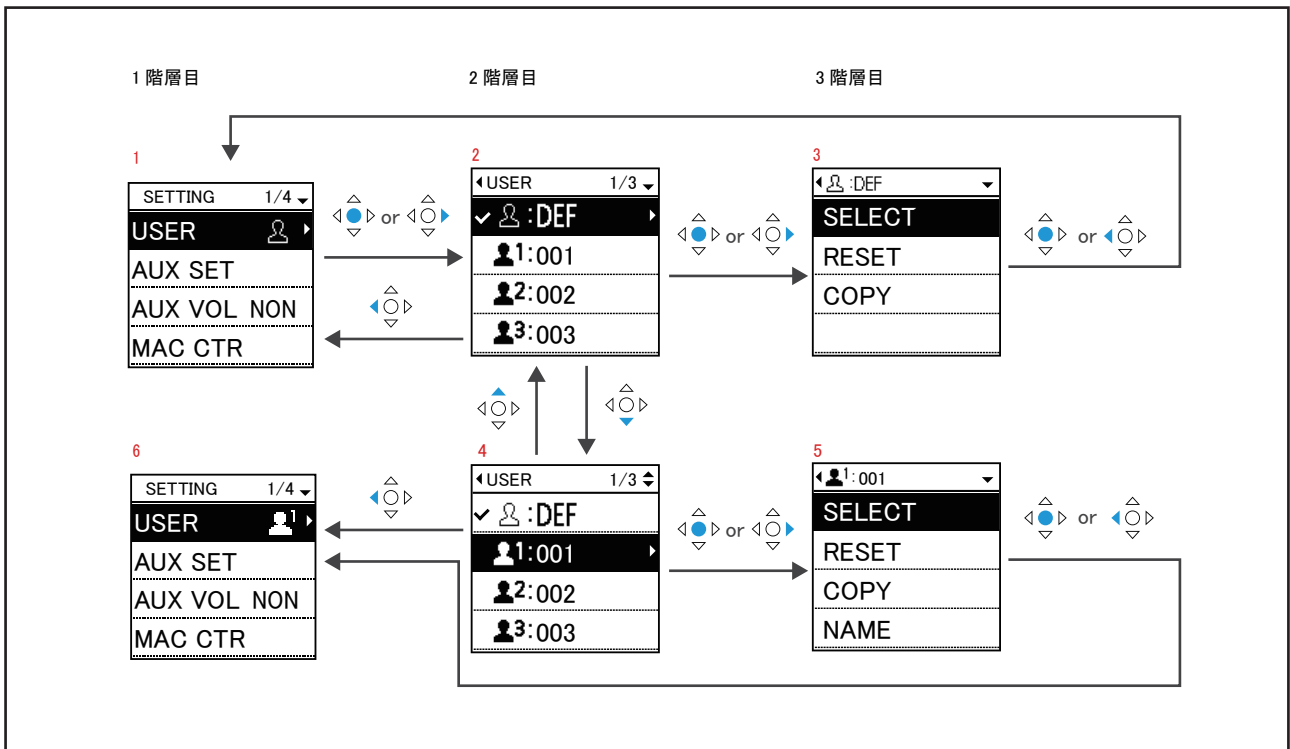
初期状態では、USER1～9の名前は、"001"～"009"で設定されています。

#### MEMO

## 7.2 ユーザーの選択操作

USERを選択して「SELECT」で確定させます。

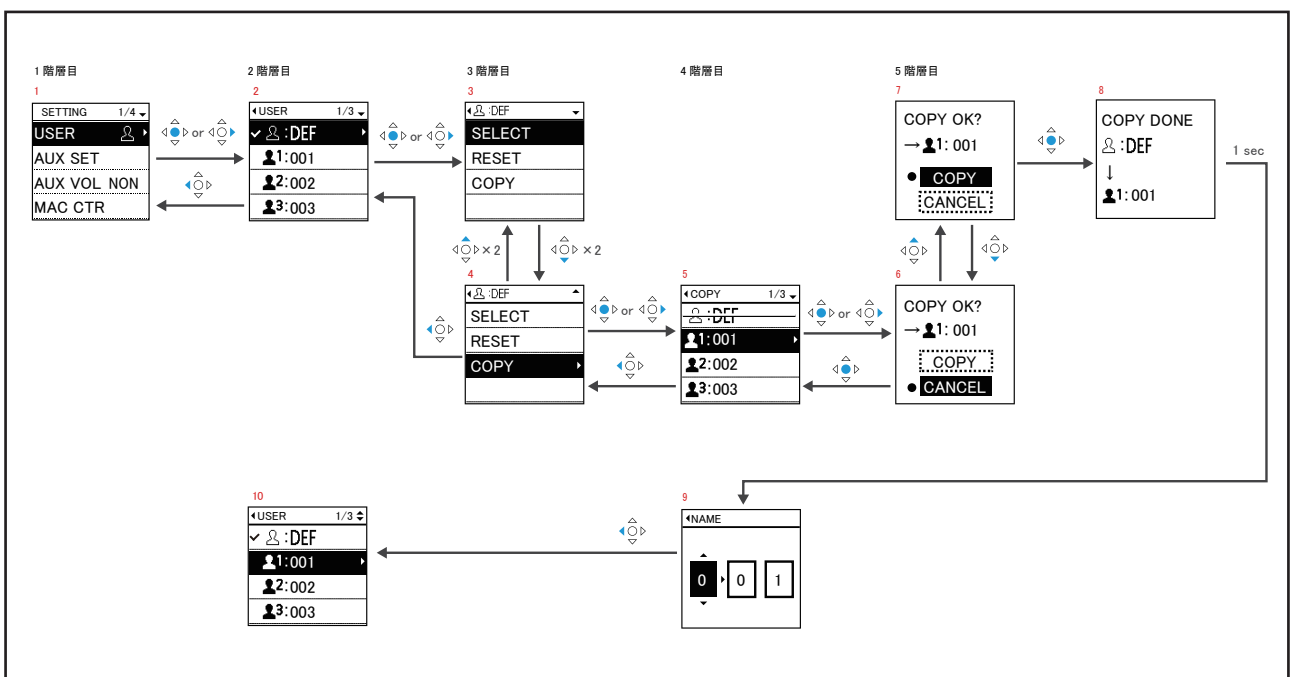
以後の操作での設定は、確定されたユーザーに対する設定として記録されます。



## 7.3 ユーザー設定のコピー操作

現在のユーザーの設定内容を、他のユーザーにコピーすることができます。

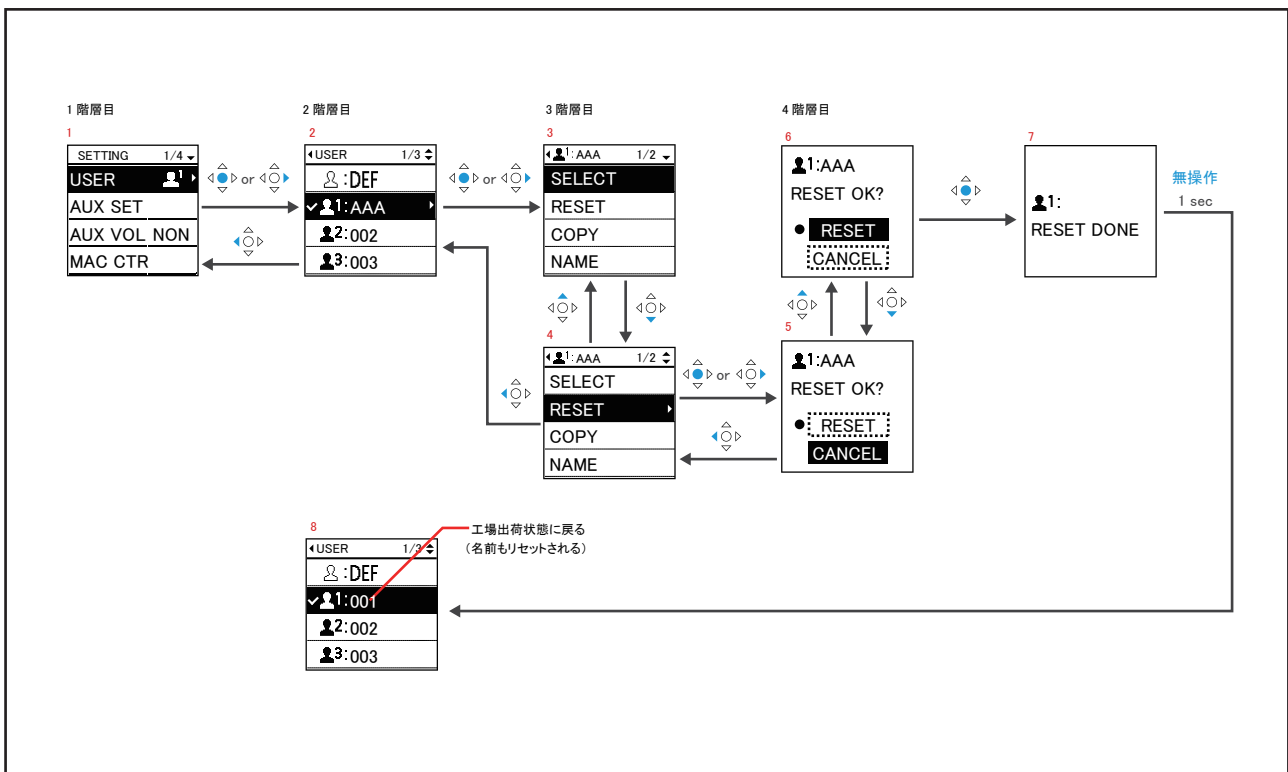
USERメニューから「COPY」を選択し、続けてコピー先のユーザー名を設定すると、設定したユーザーの設定値が書き換わります。



注. コピー操作後は、コピー先のUSERを選択した状態で、USER選択画面に遷移します。

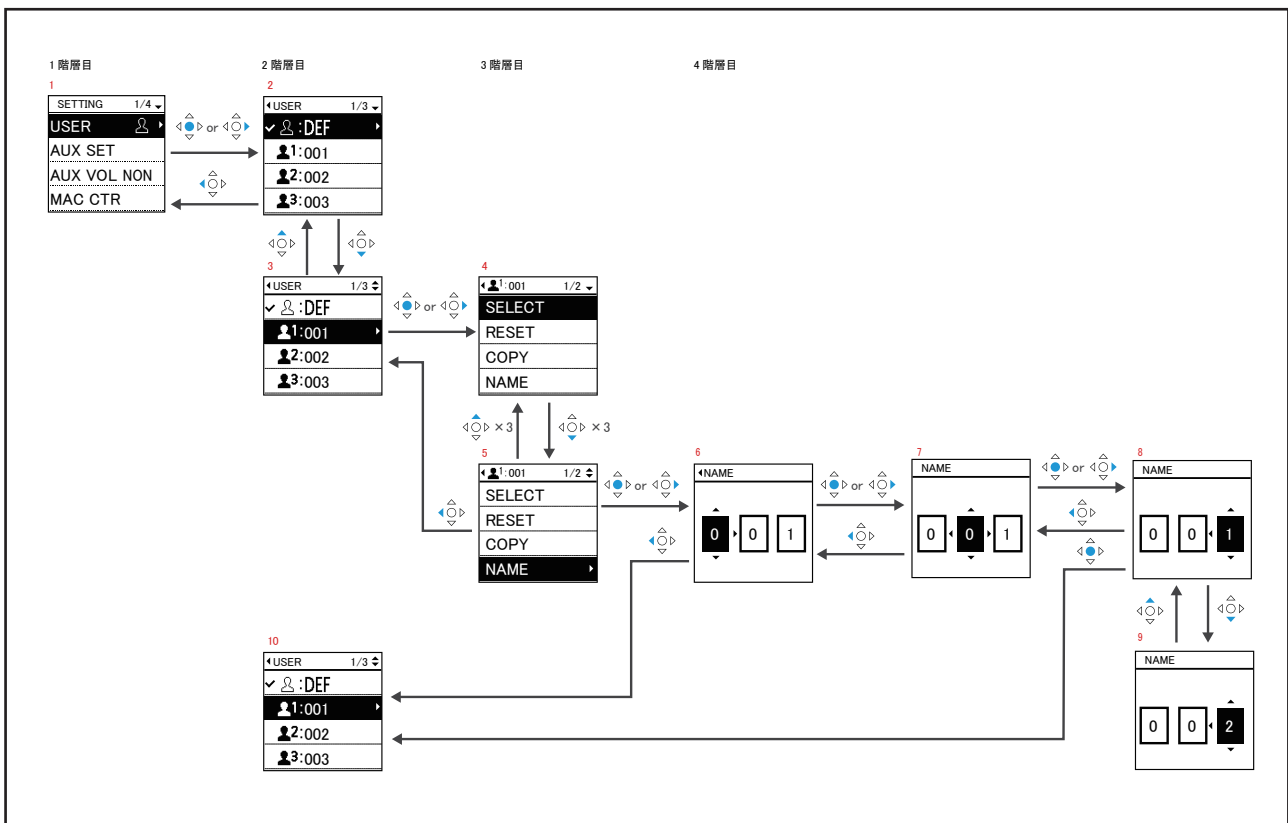
## 7.4 個人設定の初期化

選択したユーザーで「RESET」することで、ユーザーの設定を初期状態に戻します。



## 7.5 ユーザーの名前設定

USER1 ~ 9 は、3桁の数字とアルファベットで、ユーザーの名前を設定することができます。  
 名前の設定は、選択したUSERの「NAME」メニューの下で行います。

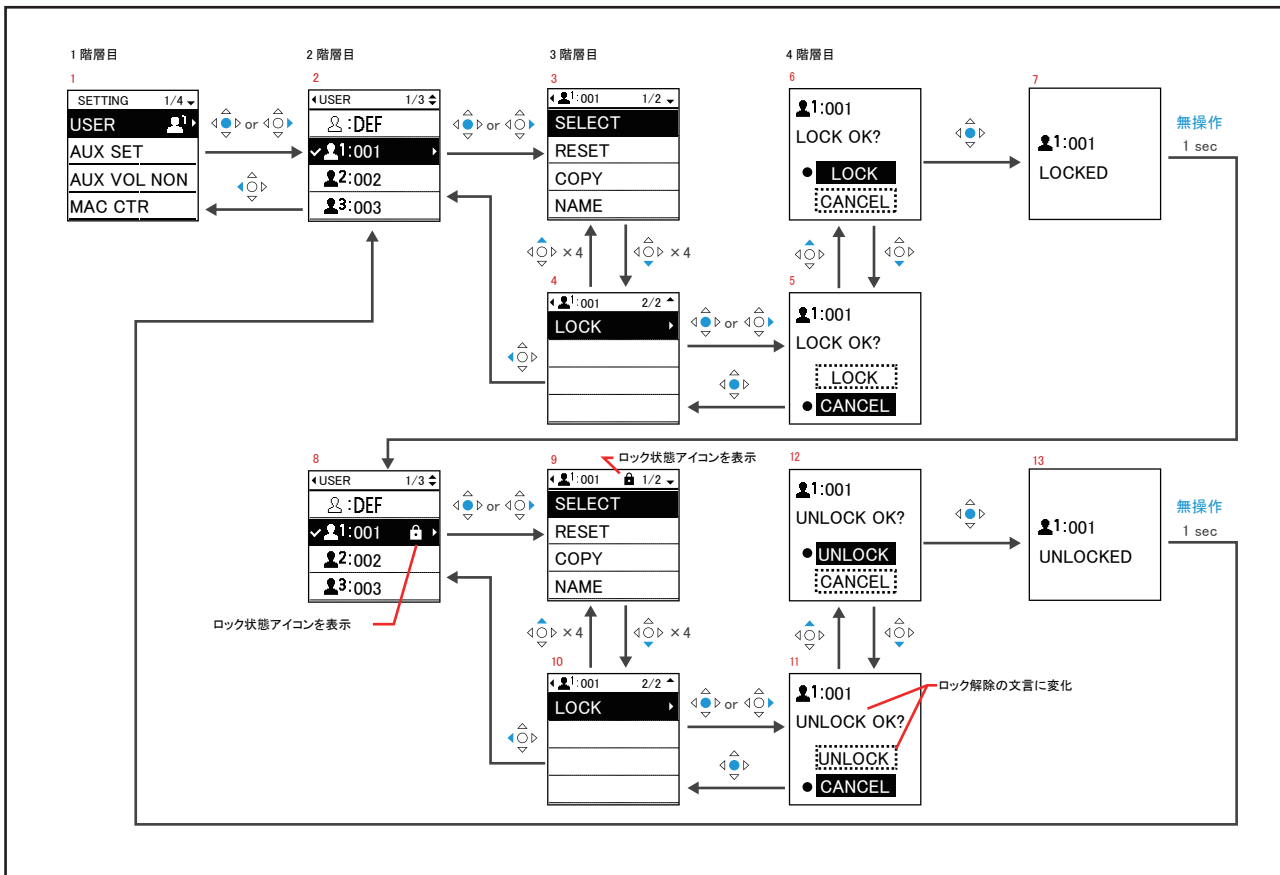


## 7.6 個人設定のロック

ユーザーごとに、設定が変わらないようにロックすることができます。

### 7.6.1 ユーザーロック操作

ユーザーの設定をロックする操作は、以下の手順で行います。

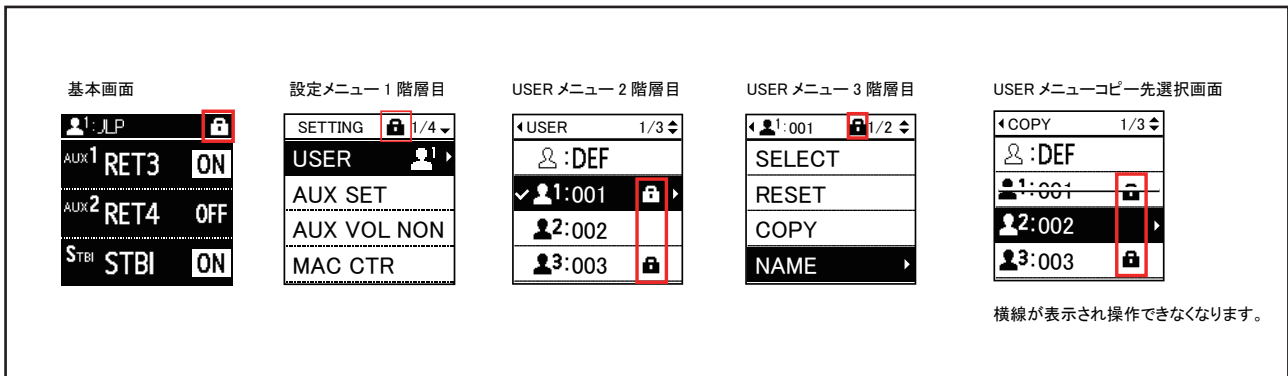


ロックされたユーザーは、ユーザー名と一緒に鍵型のアイコンが表示され、ロック状態であることを示します。また、ロックされたユーザーで設定の変更をしようとすると、「LOCKED」のメッセージが出て、変更がキャンセルされます。

### MEMO

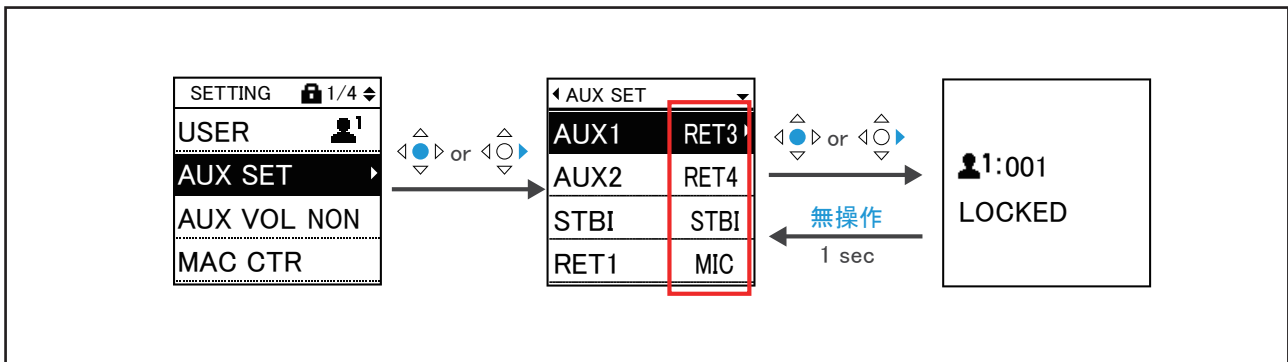
## 7.6.2 ロック状態の表示

ロックされたユーザーは、ユーザー名と一緒に鍵型のアイコンが表示され、ロック状態であることを示します。



## 7.6.3 ロック状態での操作

ロックされたユーザーで設定の変更をしようとする、「LOCKED」のメッセージが出て、変更がキャンセルされます。



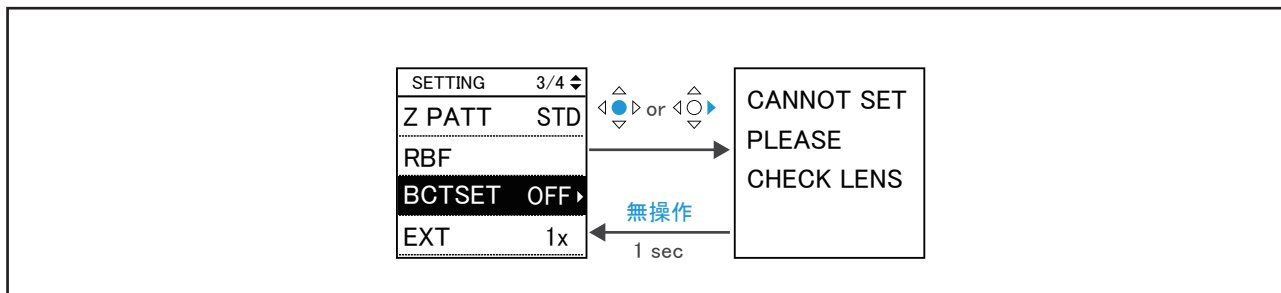
## MEMO

## 8 レンズの設定との競合

設定が競合したときは、レンズ側の設定が優先され、本製品でレンズと競合する設定はできません。  
(レンズと同じ設定は、できます。)  
この時は、本製品のLCDモニタに設定が無効になる旨のメッセージが表示されます。

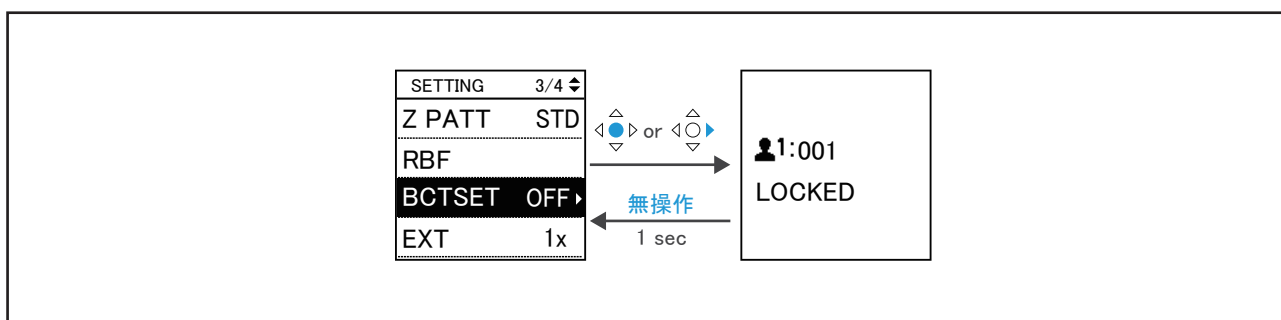
### 8.1 レンズ側のDipSW設定が優先する場合

「CANNOT SET PLEASE CHECK LENS」のメッセージが表示され、設定することができません。



### 8.2 ロックしたユーザーの設定とレンズの設定が競合する場合

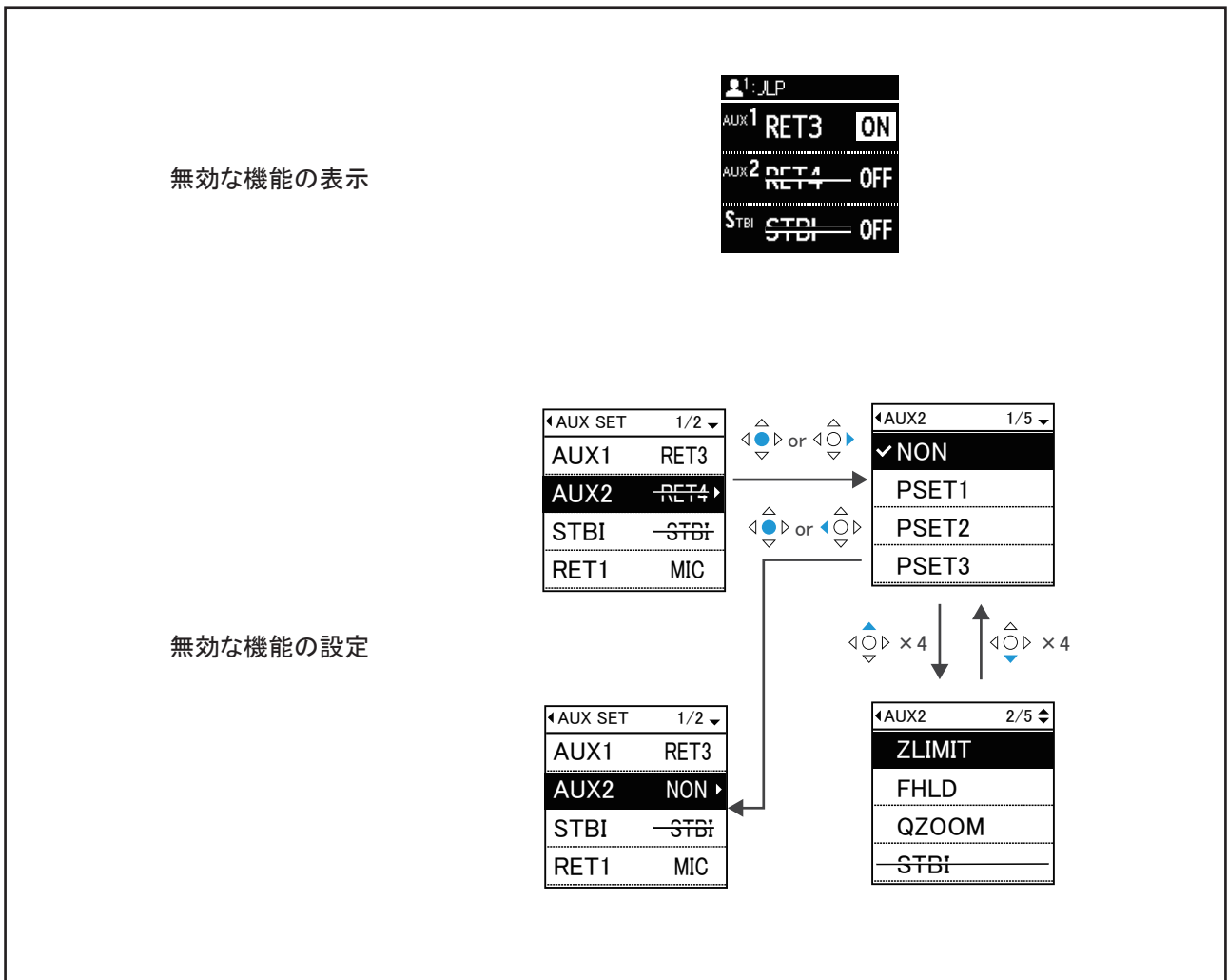
レンズはレンズの設定が優先された状態で操作できます。  
このとき、本製品のLCDモニタでは、レンズと競合する項目はレンズ側の設定状態で表示されます。  
項目の設定を変更する階層には、「ユーザーロック」のメッセージが出て、遷移することができません。



#### MEMO

### 8.3 設定した機能がレンズに搭載されていない場合

本製品で設定できる機能がレンズに実装されていないときは、レンズに搭載されていない機能のメニューに取り消し線(横線)が重なって表示され、強制的に「NON (機能割り当てなし)」が選択された状態になります。





# FUJIFILM

---

富士フイルム株式会社

〒107-0052 東京都港区赤坂 9-7-3  
<http://fujifilm.jp/>

---

FUJIFILM Corporation

7-3, Akasaka 9-Chome, Minato-ku, Tokyo 107-0052, Japan  
<http://www.fujifilm.com/>

---

富士胶片株式会社

107-0052 日本東京都港区赤坂 9-7-3  
<http://www.fujifilm.com.cn/>